

新発売! RZ125 / XS250 / DT50
XS400 *Special* / XS250 *Special*



さあ、夏商戦に向かってGO!

ビッグな展示とユニークな催しで
新しいスポーツバイク需要を開拓!

4

ポップギャルのワイドな可能性を
ツーリング体験で徹底アプローチ!

6

重点販促商品をサリアンに絞って
キャンパスを舞台に話題づくり!

8

……だから、125cc派。

RZ125、DT125、XT125、SRI125のユーザーが語る*125ccスポーツの魅力*

9

一挙に新登場!

'82夏商戦を盛りあげる話題のニューモデル5機種

RZ125、DT50、XS250、XS250Special、XS400Specialの開発コンセプト&
商品特徴の紹介

12



(カラー)

ニュー・スペシャル NEW XS250Special

ニュー・スペシャル NEW XS400Special

17

ヨーロッパン・スポーツ XS250

18

スーパートレール DT50

20

ピュア・スーパースポーツ RZ125

22



Country Road
Beautiful Motorcycle World

バイク・エイジに圧倒的な人気を示す作家・片岡義氏からの
バイク・メッセージ!

24

〈フレンド店登場〉——東北・仙台地区

モータースポーツの新拠点
*みちのく*で展開される地域密着商法!

26

セールス Q & A
ビデオをもっと需要創造に活用するには? (続編)

29

パワーアップ・ヤマハ奥さま
うちの自慢の従業員さん

30

セフティ・コーナー
安全気運が高まる中で大反響を呼んだ*女性のためのバイク安全教室*

32

ヤマハ★トピックス

34

〈情報スクランブル〉
お客さまの意識と行動の変化 *業界動向* *業界をとりまく社会の動き*

37

SUGOインフォメーション

38

パーツ&アクセサリ
さあ夏、こころはTシャツ気分

39



ユニークな展示とユニークな催しで スポーツバイク需要を開拓! 2弾仕込みのスポーツフェスタ

東京・小平市 鈴木輪業



5月15、16日を中心として全国一斉に開かれたスポーツフェスタでは、昨年以上の盛り上がりを見せスポーツバイク需要の喚起に大きな役割を果たしていますが、ここ鈴木輪業（鈴木昇社長）さんではその前後のタイミングに、独自のスポーツフェスタを企画。それぞれの会場の特性を十分に生かした趣向と意欲あふれた積極商法で、ヤング需要を中心に大きな反響を呼んでいます。

←お客さまとの会話にも自然と熱が入る鈴木社長(左)

↓教習所をフルに使った展示会場。事前のPRが良かったのかお店から遠いにもかかわらず、約800名のお客さまが駆けつけた



時の過ぎるのも早いもので、いよいよ6月。夏商戦の突入シーズンを迎えています。そこで、今月号ではまず、早くも夏商戦に向けての販売店さまの奮闘ぶりからご紹介。スポーツフェスタ、ポップギヤル拡販、サリアン攻略の3つの販促活動に焦点をあて、ボーナス期を前にした販売店さまの意気込みをうかがいました。

さあ、夏商戦に向かおう

GO!

→このフェスタをさらに盛り上げたのが「ポッケの運乗り競争」。この催しをキッカケに、スポーツバイクの試乗に参加した人もかなり多い



ビッグ
新しい



82 スポーツフェスタ
試乗会
 安全運転コンテスト
 ぶぞのり競争新車XZ400他
 抽選会ポッグキャロツァゴッポ
 ・場所 府中運転免許試験場横
 ・日時 4月18日〜次3日曜日
 ・時間 AM11:00-PM16:00まで
 ＊バーゲンセール 各種特価
 用品車輛 10%〜45%引
 当日に限りスペシャル販売先着速と
 ぜひご来場下さい「安いよ……」
 主催 鈴木輪業

↑スポーツフェスタ第1弾の立て看板は、かなり人目を惹いたのか効果は絶大

→RZ、DT、XZ……と人気の車種が勢揃いしたスポーツバイク試乗会には、約400名が参加して列をつくる

「SRショップ試乗会」と銘打ったこのフェスタ、それだけに試乗用のバイクも豊富です。それこそXZ400をはじめDT125、XT125からサリアン、ポップギヤルまで、ヤマハの82ニューモデルがズラリ勢揃い。そして、たちまちのうちに列ができて、終日フル回転の盛況を呈していました。とはいえ、この試乗会は、ふつうにいう試乗会とは少しばかりワケが違います。もちろんスポーツバイクに関しては、その高性能、高品質を体験してもらおう試乗会も実施しましたが、ここで最も人気を集めたのが安全運転コンテストや運乗り競争。いわばイベントに参加する中で楽しみながらバイクの特徴をつかんでもらおうという試みです。鈴木社長は語ります。

「今回の入場者数は約800名でした。この数だけを見るなら少ない気もしますが、その半数の人が試乗しているという事実はどうでしょうか。」

「ニューモデルを売り込むにあたって何が一番大切かといえば、それは、いかにしてその魅力を伝えるか」ということですね。それにはやはり試乗をさせるのが一番なんです。極論をいえば、試乗さえさせれば商売は成立する。とにかく試乗するキッカケが鍵なんです」と、開口一番こう語る鈴木社長さん。

鈴木社長が企画した、まず第1弾目のスポーツフェスタは、まさに「試乗会」をメインに打出した。警視庁府中免許試験場に隣接した大和自動車教習所を会場として、4月18日の日曜日に開催されました。

「ニューモデルを売り込むにあたって何が一番大切かといえば、それは、いかにしてその魅力を伝えるか」ということですね。それにはやはり試乗をさせるのが一番なんです。極論をいえば、試乗さえさせれば商売は成立する。とにかく試乗するキッカケが鍵なんです」と、開口一番こう語る鈴木社長さん。

「ニューモデルを売り込むにあたって何が一番大切かといえば、それは、いかにしてその魅力を伝えるか」ということですね。それにはやはり試乗をさせるのが一番なんです。極論をいえば、試乗さえさせれば商売は成立する。とにかく試乗するキッカケが鍵なんです」と、開口一番こう語る鈴木社長さん。

たえ5分であろうと400名がヤマハのバイクに乗って楽しんだ。こんな強烈なセールス・アプローチって、他にどんな方法があるでしょう。いまは試乗者のリストをもとにアフターフォローを展開中ですが、成果は上々。早くも20件以上のスポーツバイクの話がまとまっているんです」

さらに楽しい企画を盛りこみ
第2弾は展示即売会を開催!

そのほか「SRショップ試乗会」では、数か月の楽しい催しが繰り返られました。たとえば、バイクのイラストコンテストやキャロットのセリ市、さらに初心者試乗会やロードレース&モトクロス映画会や抽選会などいろいろ。これらはいずれも鈴木社長とお店の従業員さんが練り出したオリジナルな企画です。

そして、次に計画しているのが、さらに人の集まる所に打って出るスポーツフェスタ第2弾。具体的には、いまヤングの街として注目の吉祥寺パルクを会場とした、1週間の長期にわたる展示即売会。こちらも、ポップギヤル・キャラクターの小池玉緒さんを招いたサイン会や撮影会、ビデオコーナーやポルト展示コーナーの併設など、大規模な催しが開かれます。

ポップギヤルのワイドな可能性を ツーリング体験で徹底アプローチ! 女性対象のワンデー・ツーリング

東京・渋谷区 徳竹輪業



せっかくユニークなバイクが新発売されたのだから、実際にお客さまに乗っていただき、その個性あふれたスポーティ・フィーリングを感じとっていただく!——と、徳竹輪業(徳竹勝美若社長)さんがこのほど企画したのが、女性のお客さまを対象としたワンデー・ツーリング。リーダーをつとめるヤマハ奥さま・三千代さんはもちろんポップギヤルをくりだしPR。ツーリング中には体験試乗の機会を設けるなど、ポップギヤルの拡販に意欲を見せているのです。

← お店でもツーリング企画を契機にポップギヤル気運が上昇中(写真左が徳竹若社長)



→ 中型免許をもつ田村さん(左)は現在DT125のオーナーでもある。ポップギヤルの印象は「小回りのきく可愛いバイク。いつもは近所の用事の足に付かっていますが、もっと走りを楽しみたかった!」とツーリングに期待。一方の小見山さん(右)は「ポップギヤルには4月から乗っていますが、それ以来とんとん自分の生活が広がってきたみたい!」と語ってくれました

「女の子のバイク」のキャッチフレーズとともに、衝撃のデビューを果たしたポップギヤル。ここ徳竹輪業さんでもキャンペーンの期待に応えて、若い女性のお客さまの人気を集めています。「とにかく私自身がポップギヤルを気に入っちゃったんですから、どうしようもありませんよネ!」とノリに乗ってる三千代さん。この、女性を対象にしたワンデー・ツーリングも、そもそもは三千代さんが企画。仲のいいポップギヤルのお客さまを中心に、具体的な計画を進めているのです。

絶好のツーリング・シーズンを 男性だけに楽しませる手はない

6月6日の日曜日に実施するワンデー・ツーリングの目的地は、埼玉県の名栗川上流。距離にして約120キロのミニ・ツーリングです。そして参加台数は10台。すべては徳竹輪業さんの女性客で車種も豊富。それこそ、パッソル&パッソラからサリアン、ポップギヤルまで、ヤマハのファミリールバイク群が勢揃いしています。

三千代さんは語ります。今回のツーリングを企画したいきさつについて。

「やはりキツカケといえは、ポップギヤルの発売ですね。さっそく購入していただいたお客さまが、たまたま積極的な方だったのかもしれないが、お話をするうちにバイクでどこかへ出かけた!ということになりました。それで、絶好のツーリング・シーズンを男性ユーザーにだけ楽しませる手はないと、女性だけのツーリングを企画したんです」

もともとが、女性需要の多い商圏を抱える徳竹輪業さんにおいて、この呼びかけは大きな反響を呼んだことはいまでもありません。さらにポップギヤルのキャンペーンが拍車をかけるかのように、続々と若い女性客が参加申込みに来店。当初は2〜3人で出かけようと考えていたツーリングでしたが、結果は前述のとおり大所帯になったというわけです。



↑ポップギャルを手にされて以来、一緒に走りを楽しむ機会がグーンと増えたという三千代さん(中央)と、お客さまの田村尚美さん(左)、小見山里美さん(右)。そんな日常の中からポップギャルの可能性に魅せられ、今回のツーリングも発案されたとか

←このツーリングにあたっては、企画から呼びかけ、当日の運営までの仕事を切り盛りする三千代さん。いままなお連絡等の残務整理に忙しい→なぜか原付免許教室を受講する女性のお客さまもいちだんと増えてきた—とは、徳山若社長のお話

実際に試乗してもらうなかで
ポップギャルの可能性を伝える!

「確かにいままでの女性向けバイクでもミニ・ツーリングは楽しめます。でも、ポップギャルはそれだけじゃないですね。よく走るし、乗りやすいし。買物や通勤など日常の足としての利用はもちろん、ツーリングなどスポーティ・フィーリングを楽しむためには絶対のバイクなんです」と語る三千代さん。実は、このツーリングには、ポップギャルの魅力を数多くのお客さまにアピールするという目的もありました。たとえば、休憩の間にちよつとポップギャルの試乗会を開いてみたり、希望があれば三千代さんのポップギャルを借してみたり—というように。実際にお客さまに乗っていたら、ことごとく、ポップギャルの軽やかさを実感してもらい、そのワイドな可能性を感じてもらおうという狙いです。

「最近の女性ユーザー傾向を見ると、自立している女性というか、社会に出ている女性が、どんどん増えていまして。当然、彼女たちの行動半径は広がっているし、遊びの空間もふくらんでいる。そうして、年齢が若ければ若いほどその傾向が強いです。だからこそ、これからはより行動半径の広いバイクが求められるわけで、ポップギャルを積極的にアピールしていかなければいけないでしょう」とは、三千代さんを陰ながら支援する徳竹若社長のお話ですが、夏商戦を前にした徳竹輪業さんのツーリングはいま、ポップギャルの拡販の足がかりとして大きな成果が期待できそうです。



さあ、夏商戦に向かってGO!

重点販促商品をサリアンに絞って キャンパスを舞台に話題づくり! キャンパス・キャンペーン

東京・世田ヶ谷区 馬事公苑モーターハウス



その軽快なデザインや各部のグレードの高さが、いまキャンパスで話題を賑わしている。ヤングの良き相談役として人気の白井社長(左から2人目)はさすがにファッションセンスもビカイチ

つねに人の入れ替りがある キャンパスは 限らない需要の可能性がある

「もともと世田ヶ谷通りといえば、その両側に大学が林立していることで有名ですが、うちがちょうどその真ん中で東京農大の目の前でしょう。ですから、お客さまのほとんどは農大生が、近くに下宿しているその他の大学の学生さんなんです」と話す白井社長。昨年11月にオープンしたての馬事公苑モーターハウスさんは、まさに世田ヶ谷通りの東京農大前という交差点の角地で開業。若者に受ける新しい感覚のスポーツショップをめざして、積極的な商売を展開されています。

東京でも指折りの学園街として知られる世田ヶ谷区の、そのまた大学や大学寮や下宿地区の真只中に位置する馬事公苑モーターハウス(白井社長)さん。その商圏特性をいかにご商売の上に活かすか!—というこで考えたのが、大学生にターゲットを絞ったキャンパス・キャンペーンです。折りしも市場はサリアン旋風で大賑わいということで、このキャンペーンでもサリアンを重点販促商品として設定。キャンパスを舞台にしたサリアンの話題づくりは、いま着々と成果を上げています。

「昔はそれこそ大学生といえば、貧乏」というイメージでしたが、いまは違うんですね。その生活ぶりたるや驚きです。地方から上京しているとはいえ、クルマはもちろんテレビやステレオはみんな持っている。しかも1年ごとに新しい人間が入ってくるわけですよ、そんな超現実的な需要の可能性を無視する手はありませんよ」

マーケットリーダーの育成で より大きな 話題づくりを!

そこで白井社長が考えたのが、大学生にターゲットを絞った販促アプローチ。よりインパクトを強めるためにとメインに打出す商品も選定、キャンパスへの攻略に乗り出したというわけだ。

「まず、選定したのはサリアンです。これなら男性にも女性にも受ける。しかも新感覚で話題性は充分だからです。そして、手始めに試みたのが、お店のイメージづくり。世田ヶ谷通りに面したショールームの一角には白いファッションテーブルとイスを置いたサリアンコーナーを設け、BGMはサリアンのテーマソングを流すなどして、雰囲気盛り上げています」

さらに積極的に展開しているのが、紹介販売の促進です。

「このあいだなんか寮生の1人がサリアン



を買ったわけですが、その後に5人が立て続けに来店してお客さまに。口コミの威力をあためて知らされましたね。大学構内でもいまサリアンは話題になっているらしくて、問合せも多い。今後はもっと意識的にマーケットリーダーを育てていこうと考えています」

入学式や文化祭など、シーズンの区切りがハッキリしているのも大学生活の特徴のひとつ。馬事公苑モーターハウスさんではそれぞれのタイミングに合わせた販促も展開。いまは夏休み前に焦点を合わせたキャンペーン準備に大忙しの白井社長でした。

世田ヶ谷通りからのぞけるショールームの一角には新感覚のサリアンコーナーを設置



RZ125

**取りまわしがよく、足が地面につく。
この原則を知っている人こそ本当の
バイク乗りじゃないかしら。**

● 関根 昭子さん(19)

女性ライダー仲間の間でいま話題独占……RZ125

「いまは地図ひとつでどこへも行けちゃう自信もついたので、心おきなく走りを楽しめる日曜日が、以前にも増して待ちどおしくって……」

「いま、『フェミニナ』という女性だけのツーリングクラブに入っているんですけど、他のメンバーはほとんど250cc以上のバイクに乗っているんです。私もつい先日までは250ccバイクに乗っていたんですけど、実は『軽いから……』と勧められて買ったバイクが、乗った感じや取り回しの際に重たく感じて、何か身体についていないみたいだったんですね。それで125ccに転向しようかなと思って、物色していたところ発売されたのがこのRZ125だったというわけ。さっそくRZ125を予約して、その第1号車を手に入れたんです。なぜ125ccがいいかという質問ですけど、それは私は125ccが私の身体に最も合っているバイクだからと答えますね。車重は断然こちらのほうが軽いし、スタイルも自然でコンパクトだし、それでいてパワー不足は感じないし、自分の意思に即、反応してくれて不自然さがまったく無いわけですね。身体にフィットしているって感じかしら。やっぱバイクのスポーツテイ・フィーリングが体験できたいみたい。」

前の250ccよりかえって気楽にみんなのバイクにもついていけるので、気分も身体も爽快そのもの。取りまわしがよく、足が地面につく——って言うのは、やっぱりスポーツバイクの原則なんだノというのを、RZ125に乗って痛感させられましたね。」

「いまは地図ひとつでどこへも行けちゃう自信もついたので、心おきなく走りを楽しめる日曜日が、以前にも増して待ちどおしくって……」

なぜ、125ccスポーツなのか……。どちらかといえば、ウィークポイント的な存在に見られてきたこのクラス。しかし、いま市場では、何故か125ccスポーツの話がにわかに盛りあがりつつあります。

待望のビュアスポーツRZ125をラインナップに加えて、ますます充実するヤマハ125ccスポーツ群。ここでは、そんな125ccスポーツユーザーの声を取材。125ccスポーツ支持の理由をさぐってみました。

……だから、125cc派。

DT125

●寺田 弘司さん(29)

**オン、オフ理想の2モデルが揃えば
もう何も言うことはありませんよ。
セカンドバイクは125ccが最高!**

「モータースポーツの大ファンなんです。サーキットの雰囲気をも良く伝えてくれるバイクを、RZ350を買ったんです。以前はナナハンなんかにも乗っていたのですが、身体がちょっと小柄なので結構シンドかったんですね。」

そんな僕がオフロードに興味を持ち始めたのは、DT125の強烈な個性に出会ってから。とにかくスタイルからして無駄がなく機能的。それでいて原宿や青山を走っても良く似合う都会的なワイリーングが気に入ったというわけ。

もちろん、性能もオンロードというRZ350そのもの。とにかく中途半端さがどこにもなくて、オフロード・モデルの中でもピカイチ。本格的なレース・マシンを思わせる

パワーとスタイリングを備えているから、矢も楯もなく買っちゃったんです。

いまは、僕にとってバイクは最大の趣味のひとつですが、通勤の足としてもオンとオフをもっているというところは、楽しみがまたひとつ増えた感じ。たとえば、その日の気分次第で選ぶとか、コースに合わせて選ぶとか、実用的な意味でも選択ができる。

また、125ccというクラスは、セカンドバイクとしては経費の面でも助かるという利点も見逃がせないわけです。

オンロードにしろオフロードにしろ、それなりの魅力ってどちらにもあるけど、バイクのもつそれぞれの特性を自分なりに理解して楽しめれば、こんなに素晴らしいことってありませんよね。」

RZ350かオンの走り屋なら、こちらはオフの走り屋……DT125



SR125

●木田 浩幸さん(22)

**マメに乗り出せ、気軽に走れるバイク。
取り回しのよさとい、経済的とい
125ccは僕の生活にピッタリ!**

「僕が最初に乗り出したバイクはタウニイ。ナベサダのCMに感化されて買ったんです。で、お次がGT80。これは、もってスポーツ性があって、しかも遊びができるバイクです。で、いまのSR125にかえたのが、

1カ月前なんです。

免許は中型限定を教習所ですとったんですが、バイクの価格や諸経費の面ですぐには大きいのかとれずに、まずは原付からスタート。そして、徐々に大きいバイクへと乗りかえてい



なにしろ車両価格が安いし、セル付だし、燃費がいいので……SR125

XT125

**6輪使い分け時代にあつては、
バイクはバイクの使い方があるもの。
だから僕は125ccが最高!**

●本間 保昭さん(36)

「6輪使い分け時代——ってことは聞き始めたのが数年前ですか。私はそれ以前からバイクとクルマの使い分けをやっていたんです。しかも、いまのXT125と同じオフロードモデルの旧DT125を。」

モトクロスそのままのミニバイクをしたがり、ツーリングをしたり、チョイ乗りをしたりね。クルマでは楽しめないことまで、そのDT125で楽しんでいたんです。

では、なぜ125ccなのか? っていうと、それはなんといっても手軽に乗れることかな。ちよつとした買物などもデイパックを背中にひっかけてパッと行けるし、駐車も簡単でしょう。取り回しの便利なこと、いったら、他の排気量の比ではありませんからね。

125ccは高速を走れないっていうデメリットもあるけど、高速なんて使わないと思えばそんなことは関係ないでしょう。むしろXT125の場合は林道からアスファルトまで走破できるところが魅力。自分自身で可能性を



見つけるバイクなんです。高速はせいぜいクルマで走ればいい! と思つています。私は自動二輪を持つていたのでナナハンにだつて乗れるんですけど、いまは125ccで満足。友人たちからも「大型免許があるのにどうして小さいのに乗つてるのか?」って聞かれますけど、いまはXT125を動かす楽しみに浸りきつています。」



オフロードもちろんですが、通勤用のバイクとしても最高……XT125

つたんです。

とはいえ、ほとんどの使い道が通勤なのでそんなに大きいバイクは必要なんてすね。片道20キロの道のりを気軽に走れるバイク、休みの日には買物ぐらいいは出かけるバイク、ということと125ccを選んだわけ。50ccや80ccじゃ、ちよつぱりパワー不足だし、逆に250ccだと車両価格がやや割高だし税金も結構とられる。その点、125ccはちょうど妥協点を見出し出してくれており、取り回しのよさも抜群。

ことにSR125は、車高が740mmと低いし、セル付だし、4サイクルなので燃費がいいし、すべての希望にかなつています。ほんとにマメなバイクという感じなんです。

本当は僕だつて大きいバイクに乗ろうと思つて、いまは段階をへてステップアップしているけれど、乗りやすさは125ccが一番じゃないのかなつて気持ちもしいてはない。ここ当分は、SR125とおつき合ひをしていくことになりそうですね。」

一挙に新登場!

'82夏商戦を盛りあげる 話題のニューモデル5機種

ピュア・スポーツ

RZ125



'82スポーツシーズンもまっ盛りのこの時期に、スポーツのヤマハから5機種の新商品が一挙にデビューします。

モダン・スペシャルスタイルを提唱する『XS250スペシャル』と『XS400スペシャル』、スーパー・パフォーマー『XS250』、ピュア・スポーツ『RZ125』、スーパートレール『DT50』。

それぞれジャンルは異っても、個性あふれた新商品群。すでに登場の'82ニューモデル群に加わって、夏のビッグ商戦を一気に盛りあげます。

ここにご紹介するのは、各モデルに盛り込んだヤマハの主張と商品特徴。カラーページとあわせてご一読のうえ、積極的な販売活動を展開してください。

スーパートレール

DT50



スーパー・パフォーマー

XS250



モダン・スペシャル

XS250 *Special*



モダン・スペシャル

XS400 *Special*



走りのRZを125ccに継承

ピュア・スポーツ RZ125

ツーリングタイプ、トレールタイプともに年間2万台弱の需要をもつ125ccスポーツ市場。その中で125ccツーリングタイプのユーザー層は、10代のヤングから40代のアダルトまで幅広い年齢層で占められています。なかでも、特に今後の急伸長が予想されて

いるのが20歳代のヤングアダルト。そのニーズはといえば、よりハイパフォーマンスをという方向にあるといえそうです。

そうしたニーズに応じて今、新登場する「RZ125」。それはヤマハ・2サイクルテクノロジーをピュアに追求した新商品。80年登場以来ヤングの間に一大センセーションを巻き起こした「RZ250」「RZ350」、さらに昨年6月登場した「RZ50」にひきつづいて登場する「RZ」シリーズの第4弾です。

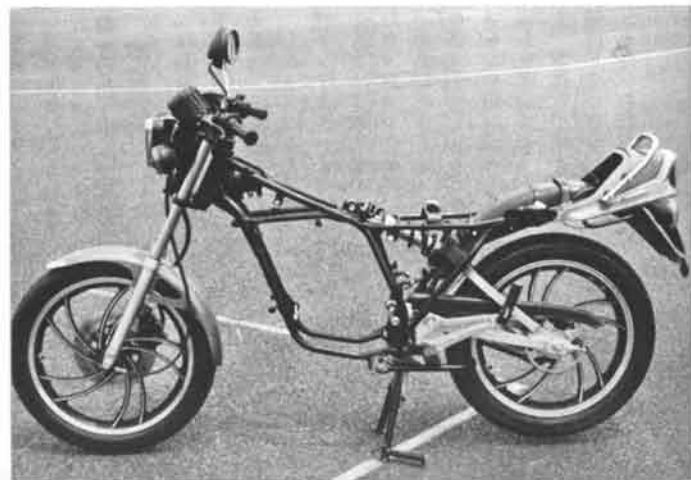
●クラス最高20PSを發揮！ 水冷・2サイクルエンジン

「RZ125」の最大の特徴は、「RZ」と呼ぶにふさわしい新開発の水冷・2サイクルエンジンです。クラス最高の20PS/9500rpmを發揮するこのエンジンには、ヤマハ独自の2サイクル・エンジンシステムY.E.I.S.を採用。さらに2サイクルモデルとしては初めての電子進角式CDI点火方式(高速選角型)を採用して、一般市販車では最高の「162PS」というリッター当り馬力を發揮しながら、50km/h・(50km/h・定地走行テスト値)という高燃費を同時に実現しています。

また、長時間走行にも熱だれのない安定したエンジン性能を發揮する水冷システムは、他のRZシリーズと同様、プレッシャータイプブラジエターとウォーターポンプを装備。リザーブタンクはラジエター左側にセットされ乗車姿勢のままチェックが可能です。

●クラス最小の パワーウェイトレシオ

この新開発エンジンには、「RZ」シリーズとしては初めての一軸バランサーシステムを採用しました。これは、振動の大幅な低減を



↑RZ.ならではの卓越した走行性能と操縦安定性を實現するダブルクレードルフレーム&モノクロス・サスペンション

←乗車姿勢のままチェック可能なリザーブタンク

図り快適な乗り心地を實現するとともに、車両重量の軽減に大きな効果を發揮しています。水冷エンジンの採用や上級車なみの車格にもかかわらず、乾燥重量は「97kg」を實現。この結果1馬力当り4・85kgと、群を抜いたパワーウェイトレシオを確保。この数値こそ「RZ125」のピュアな性格を端的に物語っているのです。

●スーパースポーツとしての 充実した装備

一方、フレームは、軽量・高剛性にすぐれた新開発のダブルクレードルフレームを採用。140mmのホイールトラベルを持つフロントフォーク、ピボット部にオイルスプッシュを用いて作動性を向上させたモノクロスサスペンションなどの性能と相まって、卓越したコーナーリング性能と操縦安定性を引きだしています。

また、エンジンのパワー特性を充分に引き出す6速ミッションや、左51度・右50度の深いバンク角、バックステップ、重量マスの重心まわりへの集中、パネ下重量を低減するキ

ヤストホイールなどの採用によって、「RZ」ならではの俊敏な走りを可能としています。さらに、パワフルなエンジン特性を存分に發揮できるよう、フロントには有効径120mmという大径の油圧式ディスクブレーキ、リヤには130mmのドラムブレーキを装備し、高度な走行性能にふさわしい強力なストッピング効果を發揮しています。

《その他のおもなセールスポイント》

- 休日の長距離走行を可能とするクラス最高13ℓ容量フュエルタンク
- スピードメーター、タコメーター、水温計をセットした見やすい透過光式傾斜3連メーター
- ポジションランプ内蔵の35W/35W大型スポットタイプ・ヘッドランプ
- バッテリーやバルブの寿命を伸ばす大容量ジェネレーターとレギュレーター
- ミッションオイル点検窓
- オイル警告灯
- ステアリングロック連動式メインスイッチ
- シートカウル部の便利な小物入れ
- 左右標準装備のバックミラー

(22頁のカラー紹介を参照のこと)

50ccスポーツ市場に本格トレール スーパートレールDT50

飛躍的に伸張を続けるバイク市場にあって、さらに50ccスポーツ市場は毎年確実な伸長を遂げています。また、最近の「林道走行ブーム」を背景に、DT125、XT125などの新発売も相まってトレール市場はなお一層活性化を示しています。

そこで、伸長の期待される50ccトレール市場に、50ccオフロードモデルとして実現しうる最高のポテンシャルを目標として、ヤマハから投入したのが今回発売の「DT50」です。①10代を中心としたヤングが主体②ビッグバイクやレーサーに憧れて初めてバイクに乗る人が多い③本格志向がきわめて強い——そんな

んな最新の50ccスポーツバイク市場の需要特性を十分にふまえて開発された、スーパートレールの50ccマシン。

いま話題のDT125を継承した本格スタイルリング、ハイメカニズム、ハイパフォーマンス、上級車並みの車格、トータルな乗りやすさといった新開発は、ヤング需要の話題を独占します。

●クラス最高パワーを発揮する 水冷・2サイクルエンジン

スーパートレール「DT50」、その最大のセールスポイントは、50ccトレールモデルとしては初めて水冷を採用し、クラス最高の7.3PS/8500rpmを発揮する、2サイクル・エンジンです。

ヤマハ独自の2サイクル・エンジン技術Y.E.I.S.を採用したこのパワーユニットからは、オフロードモデルとして理想的な低中速から高速までのフラットなトルク特性と広いパワーバンドを得ることができます。

このY.E.I.S.の採用によって、クラス最高のハイパワーを確保しながら、同時に80km/h(30km/h定地走行テスト値)



オフロードでの激しい走りにも安定性を示すセミダブルクレードルフレーム

の低燃費を実現しています。

しかも水冷システムの採用によって、長時間の連続走行にも安定したパワーを発揮。また、エンジン振動を大幅に低減するために、RZ50などと同様、ヤマハ独自のオーソゴナルエンジンマウント方式を採用。快適な乗り心地を生みだしています。

●オフロードの走破性を追求した 本格設計

「DT50」のホイールトラベルは、フロント170mm、リア150mmで、前後ともクラス最長を誇るものです。

しかも、フロントフォークには、30φの大径インナーチューブを採用。同時にアウトター・インナー双方にDUMETALを装備して優れたクッション性を発揮しています。

リアのモノクロスサスペンションも、400ccストリートモデルと同等の40φの大径ピストンを採用。スイングアームのピボット部にもオイルスプッシュを採用して作動性を向上。これらが相まって卓越した路面追従性を発揮しています。

また、あらゆる路面状況の変化に応じて素

早く安定した乗車姿勢が選べるフェイエルタンクとロングシート形状も本格設計ならではのもの。このデザインは82年YZシリーズやDT125のノウハウを50ccにフィードバックしたものです。

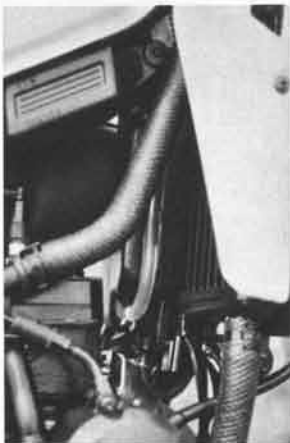
さらに、激しいハンドリング時にも安定した操縦性を生む横締めタイプのアルミ・ハンドルクラウンを採用、ステアリング回りの剛性を向上させています。

加えて、ハイパワーを効果的に引き出す6速ミッション、オフロードの走破性とオンロードのグリップ性を向上させるニューパターンのタイヤの採用、フレキシブル・フラッシュヤールランプ、ショーターレバー、可倒式ワイヤレストなどの装備を充実し、一段とハイグレードな仕上がりとなっています。

《その他のおもなセールスポイント》

- モトクロックサービズを思わせる迫力あるスタイルリングと上級車なみの車格
- 大容量8.5ℓフェイエルタンク
- リザーブタンク付ラジエター
- オイル補給の容易な可動式オイルタンク
- リヤキャリアの標準装備
- ステアリングロック運動式メインスイッチ
- 水温計、タコメータ装備の透過式傾斜メーターパネル
- 25W/25Wスクエアタイプ・ヘッドランプ
- オイル警告灯
- バッテリーとバルブの寿命向上につながる大容量ジェネレーターとレギュレーター
- 指針式ブレーキライニング摩耗インジケータ
- タイヤの摩耗状況が容易に確認できるウェアインジケータ

(20頁のカラー紹介を参照のこと)



ラジエター左側にリザーブタンクを設け、冷却水の点検を容易に

4サイクルの「走り」を徹底追求!

スーパーパフォーマー XSR250

バラエティに富んだ嗜好を持つユーザー層が存在し、しかも急成長をつづける250ccスポーツ市場。

そうした中で、とくにハイメカニズム・高性能を求めるヤングのニーズに応え、アグレッシブな4サイクル・スポーツマシンとして新たに開発した『XSR250』。

フリーウェイでのクルージングも、ワインディングロードでのコーナリングでも、パワフルに正確にリズムを



扱いやすいニューハンドルスイッチ

刻むDOHCエンジンをベースに、ハイパワー&ハイメカニカルなヨーロッパ・ファイリングを具現化した新商品の登場です。

●4サイクル・2気筒モデル中、最高の30馬力を発揮—— 新開発DOHCチャンバー

新開発の4サイクル並列2気筒エンジンは、4気筒XJシリーズと同タイプのDOHC機構を採用しています。ヤマハ独自の4サイクルエンジン技術YICSを採用したこの新しいパワーユニットは、30PS/10000rpmと4サイクル・2気筒モデル中最大のパワーを発揮。しかも、XJシリーズ同様ジェネレータをシリンダー背面にレイアウト、スリムなエンジン幅を実現しています。さらにDOHC化に伴う高回転化をスムーズにし、振動を低減させるために一軸2ウェイトバランサーを内蔵。乗り心地を大幅に向上させるばかりか、車両重量の軽減に大きな効果を発揮しています。

●ニュータイプのYICS採用でハイパワー&エコノミーを両立

この『XSR250』に採用のYICSは、吸気系左右にそれぞれ独立したチャンバーを設け圧縮行程時の圧力波と吸気慣性を利用して混合気をチャンバーに圧縮、次の吸入時の負圧によってこれをジェット噴流化して燃焼室に送り出しスワールを発生させるニュータイプです。作動原理は、まさに発売のXZ400と同一のものですが、『XSR250』ではさらにチャンバーをシリンダーのブロックに内蔵しているのが特徴です。

●新開発プレスバックボーンフレーム & モノクロスサスペンション

フレームは、XV750スペシャルなどと同一思想のもとに開発したプレスバックボーン・ダイヤモンド型で、従来のパイプフレームに比べて大幅に高い剛性を確保。さらにエンジンフレームの強度メンバースとして機能させるとともに、ロードクリアランスを充分に確保しながら、重心を下げることに成功。さらに、リヤクッションにはこのクラスの4サイクルモデルとしては初めてのモノクロスサスペンションを採用。パネ下重量を低減



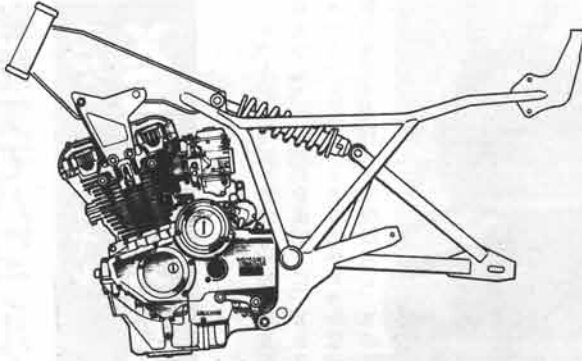
するニュータイプのキヤストホイールの採用と相まって、卓越したコーナリング性能と抜群の操縦安定性を生みだしています。

〈その他のおもなセールスポイント〉

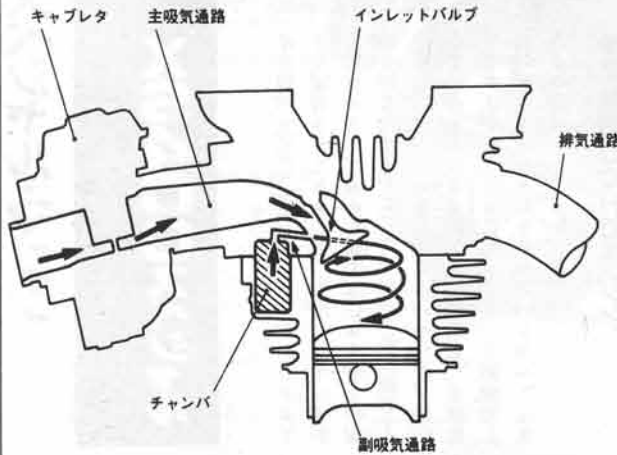
- 大容量20ℓ入りフュエルタンク
- 読みとり易い透過光式傾斜メーターパネル
- スクエアタイプの50W/40Wヘッドランプ
- 始動安全装置付セルスターター
- 扱いやすいニューハンドルスイッチ
- フルトランジスタ点火
- 便利なテールカウル部の小物入れ
- 安全性II被視認性の高い2球式テールランプ
- バンク時にも急激なエア抜けのないチューブレスタイヤ
- 指針式ブレーキ摩耗インジケータ

(18頁のカラー紹介を参照のこと)

XSR250 プレスバックボーンフレーム図



XSRシリーズ Y.I.C.S機構説明図



新感覚でパワフルなスペシャルマシン

モダン・スペシャル

XS250スペシャル / XS400スペシャル

スポーツのヤマハでは、昭和53年XS660スペシャルの発売を皮切りに、XS250スペシャル、XV750スペシャルなど、人気のモデルを続々と市場投入し、スポーツバ



ニューデザインの見やすい透過光式傾斜メーターパネル



収納に便利なリヤのキー付小物入れ

イクの新しいジャンルにスペシャルのカテゴリーを定着させてきました。しかも、ヤングからアダルトまで極めて層の厚いユーザーの支持を得ているのがこのスペシャルの特徴です。そのスペシャルを、さらにパワフルで扱いやすいニュースタイルとして提唱し、多様化するユーザーニーズに応えよう、と新開発したのがニュー「XS250スペシャル」「XS400スペシャル」です。

●新開発DOHC V4

パワーユニットには、4サイクル・ツインのパワーファイリングをそのままに、よりパワフルで扱いやすい新開発DOHCエンジンを採用。ツイン独特の中低速での粘り強さを保ちながら、高速域までのスムーズな吹きあがりを実現しています。

しかも、ヤマハ独自の4サイクル・エンジン技術YICSの採用によって、高出力と低燃費をあわせて両立させています。

●ニュー・スペシャルスタイルの提唱

「XS250スペシャル」、XS400スペシャルのもうひとつの特徴は、ティアドロップタンクとキング&クイーンシートがつくり出す流れるラインに新感覚をとり入れたニュー・スペシャルスタイル。スペシャルのジャンルを切り拓いてきたヤマハから、また新しいスペシャルスタイルを提唱するものです。

●二軸バランス&プレスバックポインター

DOHC化にともなう高速化をスムーズなものにするために、エンジンには一軸2ウエ

イバランス

を内蔵。振動を大幅に低減させ快適な乗り心地を確保する一方、車

両重量の大幅な軽減に効果を発揮しています。また、

ハイパワー&エコノミーを両立させるYICSは、「XS250」同様チャンバーを左右シリン

ダーブロック内にもつニュータイプのもです。フレームも

「XS250」と同タイプのプレスバックポインター。各ユニットの機能の共通化によって軽量化を図ることを目的に、徹底した合理設計を施したもので、エンジンをフレームの一部として機能させているものです。

このニューフレームの採用で、大柄な車格ゆつたりとしたライディングフォームを得ながらも、同時に抜群のとり回しやすさを生んでいます。さらに、ソフトな乗り心地と抜群のロードホイルディングを実現するために、リヤクッションにはモノクロスサスペンションを採用。さらに、リヤタイヤには現行モデルよりワンサイズ偏平率の高い16インチ・チューブレスタイヤを装備し、斬新なニュースタイル



を強調するとともに、ソフトな乗り心地を生みだしているのです。

〈その他のおもなセールスポイント〉

- 読みとりやすい傾斜式オレンジ照明メーターパネル
- 50W/40Wの明るいヘッドランプ
- 始動安全装置付セルスターター
- 扱いやすいニューハンドルスイッチ
- フルランジスタ点火
- キーロックで開閉できるトランクタイプの小物入れ
- 2球式テールランプ
- チューブレスタイヤ
- 指針式ブレーキ摩耗インジケータ

よりパワフルに、コントロールラブルに大変身!

モダン・スペシャル

Y.I.C.S搭載

NEW XS250 Special

●カラー:ニューヤマハブラック、スーパーレッド

《XS250Special仕様諸元》

●全長2105mm ●全幅850mm ●全高1195mm ●シート高770mm ●軸間距離1370mm ●最低地上高150mm ●乾燥重量163kg ●舗装平坦路燃費50km/ℓ(50km/h) ●登坂能力20° ●最小回転半径2.3m ●4サイクル・DOHC・2バルブ ●並列2気筒・249cc ●内径×行程56×50.6mm ●圧縮比10:1 ●最高出力27PS/10000r.p.m. ●最大トルク2.2kg-m/8000r.p.m. ●始動方式セル ●潤滑方式強制圧送ウエットサンプ ●エンジンオイル量2.9ℓ ●エレメント不織布 ●燃料タンク容量14ℓ ●キャブレタBS30(三国工業)×2 ●点火方式トランジスタ ●点火プラグD8EA、D7EA(NGK)、24ES-U、22ES-U(ND) ●バッテリー容量12V12AH ●1次減速(比)ギヤ(3.576) ●2次減速(比)チェーン(2.466) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比 ①2.923 ②2.000 ③1.545 ④1.240 ⑤1.035 ⑥0.931 ●フレーム形式プレスバックボーン ●キャスト27" ●トレール110mm ●タイヤサイズ(前)3.00S19-4PR(後)130/90-16 67S ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)ドラム(リーディングトレーリング) ●懸架緩衝装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●ホイールトラベル(前)140mm(後)95mm ●ヘッドランプ12V 50W/40W ●テールランプ12V 8W ●ストップランプ12V 27W ●フラッシャーランプ12V 27W ●メータ照明および各種パイロットランプ類12V 3.4W



モダン・スペシャル

Y.I.C.S搭載

NEW XS400 Special

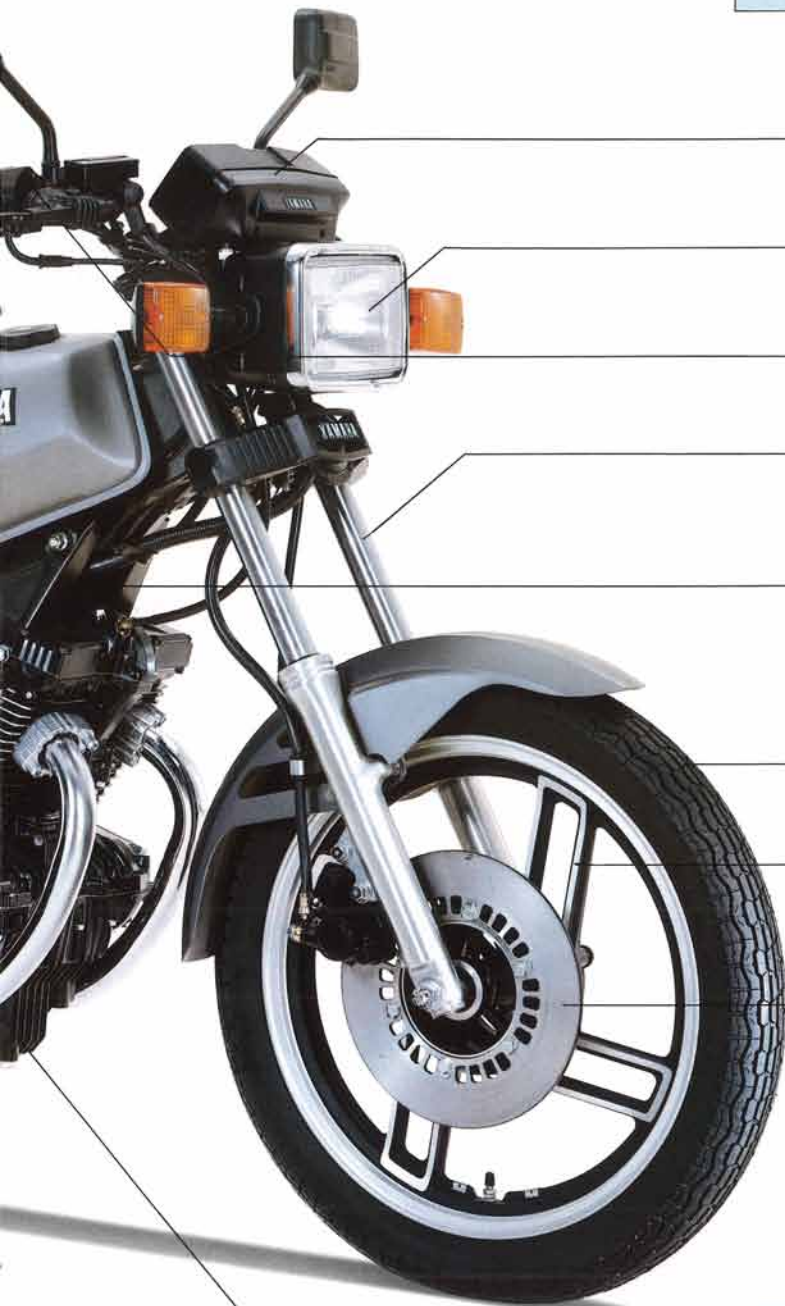
●カラー:ニューヤマハブラック、スーパーレッド

《XS400Special仕様諸元》

●全長2105mm ●全幅850mm ●全高1195mm ●シート高770mm ●軸間距離1375mm ●最低地上高150mm ●乾燥重量165kg ●舗装平坦路燃費43km/ℓ(60km/h) ●登坂能力28° ●最小回転半径2.3m ●4サイクル・DOHC・2バルブ ●並列2気筒・399cc ●内径×行程69×53.4mm ●圧縮比9.7:1 ●最高出力40PS/9500r.p.m. ●最大トルク3.2kg-m/8000r.p.m. ●始動方式セル ●潤滑方式強制圧送ドライサンプ ●エンジンオイル量2.9ℓ ●エレメント不織布 ●燃料タンク容量14ℓ ●キャブレタBS34(三国工業)×2 ●点火方式トランジスタ ●点火プラグD8EA、D7EA(NGK)、24ES-U、22ES-U(ND) ●バッテリー容量12V12AH ●1次減速(比)ギヤ(3.068) ●2次減速(比)チェーン(2.187) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式5段 ●変速比 ①2.923 ②2.000 ③1.545 ④1.240 ⑤1.035 ●フレーム形式プレスバックボーン ●キャスト27" ●トレール110mm ●タイヤサイズ(前)3.00S19-4PR(後)130/90-16 67S ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)ドラム(リーディングトレーリング) ●懸架緩衝装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●ホイールトラベル(前)140mm(後)95mm ●ヘッドランプ12V 50W/40W ●テールランプ12V 8W ●ストップランプ12V 27W ●フラッシャーランプ12V 3.4W ●メータ照明および各種パイロットランプ類12V 3.4W



Y.I.C.S搭載



●読みとりやすい傾斜式オレンジ照明メーターパネル

●明るい50W / 40Wスクエアタイプのヘッドランプ

●扱いやすいニューハンドルスイッチ
●始動安全装置付セルスターター

●ホイールトラベル140%、クッション性にすぐれたフロントフォーク

●エンジンをフレームの強度メンバーとして機能させた新開発プレスバックボーンフレーム

●ウェアインジケータ付チューブレスタイヤ

●ヨーロピアンスポーツ・スタイルを強く印象づける直線でまとめたニュータイプのキャストホイール

●確実な制動力を発揮する油圧式ディスクブレーキ

●カラー：ホワイト / スペースブルー / スターシルバー



- 4サイクル・2気筒モデル中最大の30psを発揮するDOHCエンジン
- ハイパワー&エコノミーY.I.C.S採用
- XJシリーズ同様の背面ジェネレータ採用で、ナローなエンジン幅を達成
- 連続走行を快適に楽しめる1軸バルンサー内蔵
- メンテナンスフリーのフルトランジスタ点火
- オートカムチェーンテンショナー

《XS250仕様諸元》

●全長2045mm ●全幅730mm ●全高1110mm ●シート高780mm ●軸間距離1370mm ●最低地上高140mm ●乾燥重量164kg
 ●舗装平坦路燃費50km/ℓ(50km/h) ●登坂能力20° ●最小回転半径2.3m
 ●4サイクル・DOHC・2バルブ ●並列2気筒249cc ●内径×行程56×50.6mm ●圧縮比10:1 ●最高出力30PS/10000r.p.m. ●最大トルク2.2kg-m/8500r.p.m. ●始動方式セル ●潤滑方式強制圧送ウェットサンプ ●エンジンオイル量2.9ℓ ●エレメント不織布 ●燃料タンク容量20ℓ ●キャブレタBS30(三國工業) ×2 ●点火方式トランジスタ ●点火プラグD8EA、D7EA (NGK)、24ES-U、22ES-U (ND)
 ●バッテリー容量12V12AH ●1次減速(比)ギヤ(3.576) ●2次減速(比)チェーン(2.466) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比①2.923②2.000③1.545④1.240⑤1.035⑥0.931 ●フレーム形式プレスバックボーン ●キャスト26"30 ●トレール95mm ●タイヤサイズ(前)3.00S18-4PR(後)4.10S18-4PR ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)ドラム(リーディングトレーリング) ●懸架緩衝装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●ホイールトラベル(前)140mm(後)95mm
 ●ヘッドランプ12V50W / 40W ●テールランプ12V8W ●ストップランプ12V27W ●フラッシャーランプ12V27W ●メーター照明および各種パイロットランプ類12V3.4W

ハイパワー・ハイメカニカルな、4サイクル・パラレルツインのストリートファイター

ヨーロッパスポーツ・スタイリング、ハイメカニズム&ハイパフォーマンス、卓越したコーナリング性能と操縦安定性、さらに社会性と安全性の追求……数かずのヤング・ニーズに応えたXS250が、いま'82夏商戦を目前にして衝撃のデビュー!

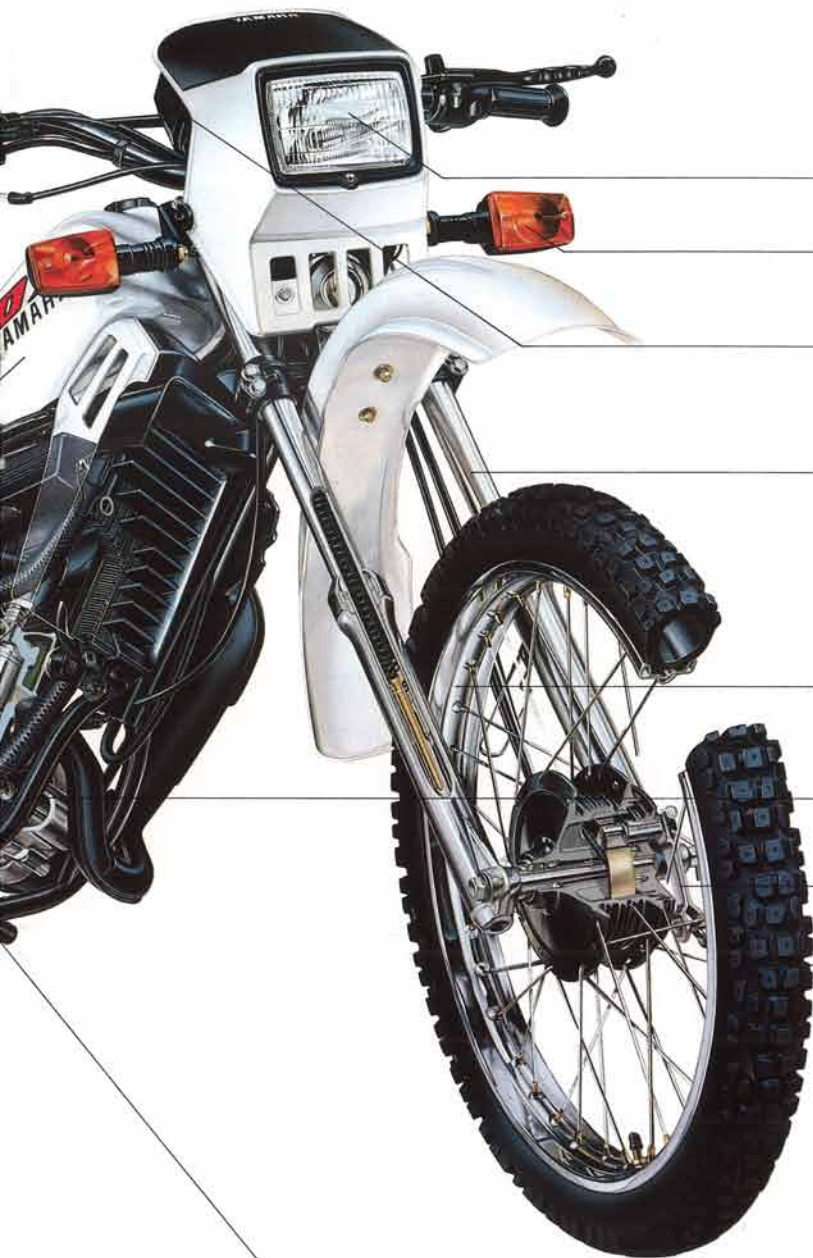
- 休日の長距離ツーリングを考慮してクラス最大20ℓ容量フュエルタンクを採用
- 被視認性が高く安全性も充分な2球式テールランプ
- 卓越したコーナリング性能と操縦安定性を達成したモノクロス・サスペンション
- リヤアームのピボット部はニードルベアリングを採用して作動性を向上
- 安定した制動力を発揮するドラムブレーキ
- 指針式ブレーキ摩耗インジケーター
- スーパースポーツ・スタイルにふさわしい前傾ポジションを生むバックステップ
- 48°の深いバンク角
- バンク時にも急激なエア抜けのないチューブレスタイヤ



界を50c.c.クラスに実現!

スーパートレール DT50

Y.E.I.S搭載



- 25W/25Wの明るいスクエアタイプヘッドランプ
- 転倒時や小枝、木などに接触した場合も、破損しにくいフレキシブルフラッシャーランプ
- ステアリングロック連動式メインスイッチ
- オイル警告灯、水温計、タコメータを配した見やすい傾斜式メーターパネル
- 卓越したサスペンション性能を引き出すクラス最長のホイールトラベル。アウターチューブだけでなくインナーチューブの摺動部にもDUメタルを装備して摺動性を高めている
- オフロードでの激しい走行にも安定したハンドリングを生む横締めタイプのアルミ製ハンドルクラウン
- 軽量で頑丈な高張力鋼板リムを採用し軽量化を達成
- セミダブルクレードルフレーム
- 指針式ブレーキライニング摩耗インジケーター
- ウェアインジケーター付ニューバターンタイヤ

- クラス最高7.2psのハイパワーを生む新設計の水冷2ストロークエンジン
- Y.E.I.S.を採用し、ハイパワー&エコノミーを両立
- メンテナンスフリーの高速遅角型CDI点火
- オーソゴナルエンジンマウント方式で振動を軽減
- 6速ミッション
- バッテリーおよびバルブの寿命向上につながる大容量ジェネレーター&レギュレーター



●カラー:ホワイト、スカイブルー

《DT50仕様諸元》

●全長1905mm ●全幅790mm ●全高1100mm ●シート高785mm ●軸間距離1235mm ●最低地上高265mm ●乾燥重量75kg
 ●舗装平坦路燃費80km/ℓ(30km/h) ●登坂能力18° ●最小回転半径2m ●水冷・2サイクル・リードバルブ ●単気筒49cc ●内径×行程40×39.7mm ●圧縮比6.9:1 ●最高出力7.2PS/8500r.p.m. ●最大トルク0.62kg-m/8000r.p.m. ●始動方式キック ●潤滑方式分離給油(ヤマハオートループ) ●オイルタンク容量1.3ℓ ●エレメント湿式ウレタンフォーム ●燃料タンク容量8.5ℓ ●キャブレタVM16(三國工業) ●点火方式C.D.I. ●点火プラグB-7ES、B-8ES(NGK)、W22ES、W24ES(ND) ●バッテリー容量6V4AH ●1次減速(比)ギヤ(3.578) ●2次減速(比)チェーン(4.000) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比①3.250②2.125③1.550④1.227⑤1.040⑥0.923 ●フレーム形式鋼管セミダブルクレードル ●キャスト28'20' ●トレール98mm ●タイヤサイズ(前)2.50-19-4PR(後)3.00-17-4PR ●ブレーキ形式(前・後)ドラム(リーディングトレーリング) ●懸架緩衝装置(前)テレスコピック(後)モノクロスサスペンション ●ホイールトラベル(前)170mm(後)150mm
 ●ヘッドランプ6V25W/25W ●テールランプ6V5.3W ●ストップランプ6V17W ●フラッシャーランプ6V10W ●メーター照明および各種パイロットランプ類6V3W

オフロード性能を徹底追求して“スーパートレール”の世

新開発の水冷2サイクル・エンジンによるクラス最高のパワー、さらにクラス最長のホイールトラベルを持たせた前後サスペンション、75kgの車両重量……理想的なトータルバランスによって性能、機能、スタイリングのすべての面で、DT50はクラスNo.1に輝く!

●ショーターレバー

●便利なリヤキャリア

●安定したライディングポジションが選べるシート

●大容量8.5ℓのフュエルタンク

●400ccストリートモデルと同等40mmの大径ピストン採用モノクロス・サスペンション

●冷却水の補充点検が容易なリザーバタンクをラジエター左側に装着

●リアアームのピボット部にはオイルスプッシュを採用し、クッション性能を向上

●可倒式フットレスト



Y.E.I.S搭載



- 左右標準装備のバックミラー
- ステアリングロック運動式メインスイッチ
●スピードメーター、タコメーター、水温計をセッとした見やすい傾斜式3連メーター
- ポジションランプ内蔵35W/35W大型スクエアタイプ・ヘッドランプ
- クラス最大の13ℓ容量フュエルタンク
- クッションストローク140%のフロントサスペンション
- 乗車姿勢のまま点検できるリザーブタンク(左側)を備えたラジエーター
- 卓越したコーナリング性能、操縦安定性を生むダブルクレードルフレーム
- バネ下重量の軽減を達成したイタリアックタイプのキャストホイール
- 確実な制動力を発揮する200%φの油圧式ディスクブレーキ

- クラス最高20psを発揮する水冷2ストロークエンジン
- Y.E.I.S.を採用しハイパワー&エコノミーを両立
- 2サイクルモデルとして初めて採用の電子進角式CDI点火
- 一般市販モデル最高のℓあたり162.6psを発揮
- パワーウェイトレシオ4.85kg/ps
- ミッションオイル点検窓



●カラー:ホワイト/キャンディブルー

〈RZ125仕様諸元〉

●全長1990mm ●全幅733mm ●全高1060mm ●シート高770mm ●軸間距離1295mm ●最低地上高185mm ●乾燥重量97kg
 ●舗装平坦路燃費50km/ℓ(50km/h) ●登坂能力25° ●最小回転半径2.1m
 ●水冷・2サイクル・リードバルブ ●単気筒123cc ●内径×行程56×50mm ●圧縮比6.4:1 ●最高出力20PS/9500r.p.m. ●最大トルク1.5kg-m/9250r.p.m. ●始動方式キック ●潤滑方式分離給油(ヤマハオートループ) ●オイルタンク容量1.ℓ ●エレメント湿式ウレタンフォーム ●燃料タンク容量13ℓ ●キャブレタVM24(三国工業) ●点火方式C.D.I. ●点火プラグB8ES、B9ES(NGK) ●バッテリー容量12V 5AH ●1次減速(比)ギヤ(3.227) ●2次減速(比)チェーン(2.875) ●クラッチ湿式多板 ●変速機リターン式6段 ●変速比①2.833②1.812③1.368④1.142⑤1.000⑥0.916 ●フレーム形式鋼管ダブルクレードル ●キャスト26"20 ●トレール86mm ●タイヤサイズ(前)2.75-18-4PR(後)3.00-18-4PR ●ブレーキ形式(前)油圧シングルディスク(後)ドラム(リーディングトレーリング) ●懸架緩衝装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●ホイールトラベル(前)140mm(後)110mm ●ヘッドランプ12V 35W/35W ●テールランプ12V 8W ●ストップランプ12V 27W ●フラッシャーランプ12V 27W ●メーター照明および各種パイロットランプ類12V 3.4W

"TZ"をほうふつさせる、水冷・2サイクル・単気筒の本格的

ヤマハの2サイクル・テクノロジーを結集して、走りの機能を徹底的に追求したRZシリーズの第4弾。
"ボディサイズ125cc.スポーツ" のコンセプトをそのままに具現化したRZ125は、125cc.クラス最高の
ハイパワーと最少のパワーウェイトレシオを誇る!

- 便利なシートカウル部の小物入れ
- バッテリー、バルブの寿命を伸ばす大容量ジェネレーターとレギュレーター
- ホールトラベル110%、ソフトな乗り心地と卓越したコーナリング性能、操縦安定性を発揮するモノクロス・サスペンション
- リヤアームのピボット部にはオイレスブッシュを採用し作動性を向上
- ブラック・クロームメッキのマフラー
- スーパースポーツにふさわしい前傾ポジションを可能にするバックステップ
- 左51° 右50° の深いバンク角





ライダーからの手紙

片岡 義男(作家)

いまのぼくにとつての大きな楽しみのひとつは、物語を書くことだ。そして、文章を書くことのほかに、喋る楽しみも、ひとつ持っている。そして、この喋る楽しみは、すでに九年、つづいている。

DJ、と言うと言いつつになるからほかの言い方をすると、深夜のFM放送の2時間番組で一種の進行役のようなことをやっているわけだ。

番組の名は「さまぐれ飛行船」といい、東京を中心とした関東一円ならFM東京、そしてFM愛知、FM大阪、FM福岡、さらに沖

繩の極東放送の五つのFM局をとおして聴くことができる。

できるだけ広い範囲にわたっていろんな音楽をかけつつ、多彩なゲストといっしょに楽しいお喋りをする番組だ。

ごくたまにだが、オートバイの走行音を録音したレコードをかけたり、オートバイ・ライダーたちにとつてのアイドルのひとりである三好礼子さんをゲストにむかえて、オートバイ談義をしたりすることがあるせい、オートバイの好きな人たちから手紙がたくさん届く。

類はたしかに友を呼ぶのだろう、ビッグ・ツインでソロの長距離ツーリングを好んでおこなう人たちの手紙が多い。どの手紙や葉書も、すべて楽しい。番組あてに届く手紙は番組をつくっているエージェンシーのものなのだが、オートバイに関する手紙や葉書は、特にお願ひして、ぼくが個人的に保管している。ときたま読みかえしてみるためだ。読みかえすたびに、面白い。

最近の手紙のなかでのクリレン・ヒットは、やはりソロの長距離ツーリングの好きな青年からのものだった。

彼がくれた手紙によると、彼がツーリングに出るもつとも大きな理由は、旅さきから何通もの手紙をガール・フレンドに書き送るためなのだ。いくさきさきから、レター・ペーパーを何枚もつかって、濃い鉛筆で、手紙を書くのだ。

彼がオートバイで走っているときの様子、彼女が彼女に書き送る手紙とを、交互に何度もならべてひとつの物語をつくれれば、そのまま小説になつてしまうかと、ぼくは思った。この手紙をヒントに、ぼくが自分で物語を書いてみようと思つているところだ。実際にやってみないとどうなるかわからないが、ソロ・ツーリングの様子と、彼女が彼女にあてて書く手紙の全文とを交互にならべていく構成は、非常に面白いとぼくは思う。

関西のライダーたちからの手紙には、ほぼかならず、神戸の六甲山のことを書いてある。ぼくは好きだ。なぜ六甲山のルートで走るのが好きなのか、いろんなライダーたちがいろんなふうを書いてきてくれる。最近の手紙のなかで面白かったのは、六甲山を走っ

ているあいだほとんどいつも自分の視界のなかにある海のことふれた手紙だった。

オートバイを寝かしこんでカーブを抜けていくときの自分と、神戸の海つまり水平線との関係について彼は書いてくれたのだ。オートバイといっしょに自分はいろんな角度にバンクしているのだが、視界の端にちらちらと見える水平線は、いつもびったりとまっすぐだ。まっすぐな水平線が、オートバイと一体となつて六甲山を走っている自分の状態を、遠くから確認してくれているのだ。手紙を書いてくれた彼としては、水平線がこんなふうにも見えると、安心感があるのだろう。アップ・アンド・ダウンやカーブの多いルートはほかにもたくさん知っているけれど、六甲がいちばん面白い、と彼は書いていた。

ボーイフレンドのオートバイのリヤ・シートに乗せてもらい、生まれてはじめてタンデムで走つたという若い女性からの手紙も印象に残っている。

生まれてはじめてのことなので、彼女はオートバイむけに服装をととのえ、入念にきれいに化粧して、リヤ・シートに乗つたのだ。走っているうちに、雨が降ってきた。雨はどんだんはげしくなり、最終的にはボーイフレンドも彼女も、頭から水をかぶつたようになすぶ濡れとなつた。

顔に雨水をうけつつタンデムで走っている、彼女の化粧が水に流れはじめた。ファウンダーションやアイシャドーなどが雨水に浮き、頬を伝わって唇に入ってくる。生まれてはじめてタンデムで乗ったオートバイで体験した雨はファウンダーションの香りでした、と彼女は手紙に書いていた。

面白い手紙は、ほかにももつとたくさんある。天気の良い日、ごっそりと取り出してきて庭のテーブルに山積みにし、陽ざしと風をうけつつ、缶ビールをひま人の権化のような雰囲気飲みつつ、一通ずつ読みなおしていくのだ。

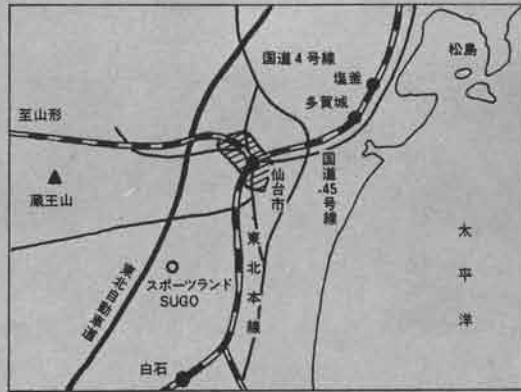


かたおか・よしお 42歳 第2回野性時代新人文学賞に輝き、後に映画化された「スローなフギにしてくれ」に代表される氏の作風は、自らバイクを楽しむ者のみか知るスポーティ・フリーリングがいっぱい。



杜の都と呼ばれ、西に青葉城、南に広瀬川を望む「みちのく」の代表都市、仙台。68万5千人にも及ぶ人口をかかえ、経済、文化に東北6県の中心地となつていきます。

その仙台は、いま近郊地域の急速な人口増加とともに、車を通勤の足として利用するサラリーマンが増大し、



大変な交通ラッシュ。当然、このような状況下でバイクの普及もめざましく前年比で約17%の伸長率と、40%の普及率を誇っています。

また近くには、スポーツランドSUGOなどのモータースポーツ施設もあり、バイクに対する理解度という面では恵まれた場所といえます。

以上のような諸条件下、より一層のバイク普及を目指して各販売店さまとも、地域に密着したキメ細かな販売活動を展開し、ご努力いただいております。

＜ヤマハ東北仙台営業所・増田雅明所長＞

モータースポーツの新拠点 「みちのく」で展開される地域密着商法!!



↑左から本郷社長、サービスの佐藤さん、奥さまのやす子さん

→「安全」を提唱し続ける「街乗物センターほんごう」さん
【●店舗面積40坪／●展示台数80台●立地条件／旧国道286号線沿、住宅地●作業スタッフ／3名】



お客様は全員無事故!!
「安全とバイク」のセット販売を展開中!!

街乗物センターほんごう／本郷弘治社長
——— 仙台市長町

仙台市の住宅圏、郊外と市街地のちょうど境目に位置する長町。近い将来には、仙台駅

までの通勤、買物の足として地下鉄の開通も予定されています。このように人口増加の条

件の揃った有望な市場で、バイクに「安全」をつけて売る、ユニークなセツト販売で注目を集めているのが、「乗物センターほんごう」さんです。

自分自身も大型バイクに乗り、安全について細かい部分にまで気をつかう本郷社長。多くのライダーに安全運転を心がけてもらい、少しでも事故を減らしたいと考えて実行した政策のひとつに、YRS（ヤマハラデザイン・グスクール）への無料招待があります。250cc以上のバイクを購入してくれたお客さま全員に、スポーツランドSUGOでおこなわれているYRSを体験させようというこの企画。この文字通り安全とバイクをセツトにした販売の成果を本郷社長にうかがいました。

「新聞の折り込み広告などでYRSのプレミアム付をPRしていますが、いまのところそれだけではあまり大きな集客要素にはなっていないですね。それに自分でお金を使わないのでYRSの価値が解らず、参加しないお客さまも中にはいます。安全意識というのは自分自身で積極的に参加しないと身につかないものですからね。」

でも参加してくださったお客さまには大変好評です。かなりキビシイ指導がされるため、自分の技術的な面やメンタルな面を見直すことができるからじゃないですか。私自身もよ

受け継がれる信念に新感覚をプラスして 商圏へ積極アプローチ!

いたばしオートショップ／板橋栄一郎社長

塩釜市立花町

仙台市の海の玄関口として、三陸沿岸海上交通の要衝を占める人口約6万人の塩釜市。その松島、金華山などへの観光ルートである国道45号線沿いにある、「いたばしオートショップ」さんは、先代の意志を継いだ2代目社長の手により確実にご商売の輪を広げられています。

スポーツバイクをメインに若い人に受け入れられる新しいご商売を目指す!という2代目板橋社長の考え方が、展示会や各種セー

く参加しますよ」

そしてこのような本郷社長の安全運転への考え方がお客さまにも浸透。「うちのお客さままで事故らしい事故を起した人は今まで一人もいません」という自信を持った言葉によって表わされました。

また、ご商売に対する考え方については、「価格だけで販売実績を上げるのはイヤですね、売り放しというのが好きではありません。ウチではお客さまへの誠意としての値引以外はいいさないし。ポーターラインを決めているんです。その分、アフターフォローやYRSへの無料招待などでカバー。だから集まってくるお客さまも必然的に選ばれて安全意識の高い人になるんでしょね」とダビング販売に対処する積極的な販売姿勢を見せていました。

最後に、本郷社長の公私にわたる良きパートナーである奥さまのやす子さんかひとこと。「なんだかんだ言っても、ウチの主人はバイク狂いなんです。新車が出るたびにどんな買い換えています。そんなわけですから当然、家計の方は苦しくなります。ヤマハさんも、あまり新車を出さないでください。どうせまた欲しがるんですから」と、ユーモアタップリに本郷社長は、手痛い注意を授けていたのです。

などの積極的な販売活動の展開となってあらわれています。

その特別セールのひとつ、〈学院大生諸君だけにおくる春のバイクフェア〉は商圏内に東北学院大学をかかえる、「いたばしオートショップ」さんにとって商圏特性を生かしたユニークな企画といえます。これは毎年春に新入生を対象におこなわれるもので、大量販売目録としています。紹介販売をユーザーに有利に展開するとい

向に趣向をこらした「いたばしオートショップ」さん(●展示台数/70台●立地条件/国道45号線沿、商業・住宅地●作業スタッフ5名)



↓左から協力スタッフの穴戸さん、佐藤さん、板橋社長、奥さまの朝美さん



うこの企画、その目玉はなんとといっても何人かのグループでまとめて買うと一台当りの単価がかなり安くなることにあります。そのため1台の場合、2台の場合、3台の場合とそれぞれ価格を変えて設定。それが集団生活をおくる学生たちには好評の企画となっています。

また、常に店内のレイアウトを新鮮に保つための試みも重視。他業種のディスプレイなども勉強して、意欲的なイメージづくりに励

んでいます。

「毎日がモーターショウだと思っ

ね、お店の雰囲気に変化をつけていくことはお客さまに飽きられないばかりか、自分達も新鮮な気持ちで働けますよ」とは板橋社長のおことば。これらの新しい感覚のご商売の基本には、先代社長の考え——商売は身体でなく頭をつかえ——お客さまに飽きられるな——などの言葉が信念となって流れているのです。

2つの店舗をユーザー別に管理。 打って出る商法で抜群の集客効果!

㈱猪股商会／猪股謙一社長

仙台市荒巻神明町

仙台市内と4号線バイパス沿いに店舗を持つ「猪股商会」さんは、各店舗別に狙うユーザーを絞り、効果的なご商売を展開されています。

まず仙台市内にある本店は市内の大型スーパー「三越」とのタイアップにより「バイクフェア」と題した展示即売会をおこなっています。次回の「バイクフェア」に予定さ



れている展示物にはXJ650ターボやTZなどもあり、さながら「小さなモーターショウ」の雰囲気。これは今までの展示会のようにバイクに興味のあるお客さまが集まる、という要素にもうひとつ「見るだけでも楽しい」ターボを見たいから行ってみる」などの集客要素をプラスしたもので、買物に来た一般の主婦以外にも家族づれやヤングまで人気を集めています。

また単発の企画では、なかなか販売まで結びつかないという持論のもとに、常時何台かのバイクを展示、「三越」へ行けばバイクが買えるというイメージを定着。「猪股商会」さんの知名度アップと主婦、家族を対象としたファミリーバイクの普及に力を入れています。

そしてもうひとつ、スポーツバイク、大型バイクにターゲットを絞ったバイパス店では、それこそ「毎日モーターショウ」と呼ばれるくらい品の揃えの豊富さと、キメ細やかな

ライダーとのコミュニケーションにより、ご商売を展開しています。

開店して1年、とび込み客が多かったバイパス店も紹介販売の輪が広がりました。店長であり猪股社長の弟さんでもある秀彰さんは「今後の課題として、オビニオンライダーを育成していき、幅広い年齢層にアタックしていきたいですね」と語ってくださいました。

以上のような販売活動に対して猪股社長は、「これからは、個人が動いて商売をやる時代ではなく、バイク販売店といえども組織として動く時代だと思います。ただし、組織化するのには仕事の内容が複雑になったからではなく、より以上に単純化していくことに意味があるんです。ウチでは人間はお客さまとのコミュニケーションに廻り、ユザイカードや点検カードなどの管理はすべてコンピュータにしていきたいと思っています」と今後の販売店のあり方を問題提起していただきました。



↑大型&スポーツバイクの「猪股商会」バイパス店さん
【●店舗面積/80坪●展示台数/90台●立地条件/国道4号線バイパス沿●作業スタッフ/5名】

←猪股商会の顔、謙一社長



↑ヤマハスクーターが並ぶ「マコトレジャーハウス」さん
【●店舗面積/15坪、工場9坪●展示台数/24台●立地条件/住宅地●作業スタッフ/3名】

↓左からサービスの伊丹さん、奥さまのひろ子さん、齊藤社長



「これといって別にコツなんてありませんが、笑顔をたやさないことと、あまりお客さまを追いかけないようにしています。追いかけるのと逃げていくような気がするんですよ。さりげない対応がいちばんお客さまには受けるみたいですね」と語ってくださいました。

また齊藤社長は、現在カートに打ち込んでいるご自分について次のように話されました。

「いま自分がカートに打ち込むことが、なにより商売を盛り上げることだと思います。」

カートで培ったクランブリングを軸に アダルト層の顧客化を促進！ プロトレジャーハウス/齊藤社長

多賀城市高橋

仙台市と塩釜市の中間、仙台のベッドタウンとして拓ける多賀城市。人口4万5千人のこの小さな街に、知る人ぞ知る東北カート界のボス齊藤實社長の経営する「マコトレジャーハウス」さんがあります。

レースやクラブのことで何かと忙しい齊藤社長に変わり、現在オートバイ販売を担当しているのが奥さまのひろ子さん。お客さまの接待にも手慣れた様子うかがえます。そこでひろ子さんにご商売のコツをうかがってみました。

カートで築き上げた信頼感や技術的ノウハウは、オートバイ販売にも必ず役立っていると思いますからね。クラブ員を引きつけておくことと、バイクのお客さまを管理していくことは同レベルの問題だと考えています。

このようなご夫婦の考え方が、バイクのもつ魅力を十分に理解し、価格以外の部分でバイクを購入してくださるアダルト層をメインユザイにして、効率のよいご商売を繰り広げています。

ビデオをもっと需要創造に活用したいが? (続編)

《回答》松山凌一(『ビデオロジ』筆者・産報出版)

Q ヤマハの原付免許ビデオ教室を活用して自主教室を開催し、成果をあげています。そこでこのハードウェアをもっと異なった需要創造面、販売促進面にも活用したいと思うのですが、効果的な利用法を教えてください。
 A 店はスクーターの女性客から、スポーツバイクのヤング・アダルトまで幅広いお客さまが来店します。そこで、お客さまの層に合わせたソフトウエアづくりなども考えてみたいのですが……。

楽しく撮って楽しく見よう!

A 前回は、ビデオの活用方法を中心に説明しましたが、今回はいよいよその撮影テクニックについてお話しします。



(3)撮影

○カメラを振りまわさないこと

オートバイのように動きのあるものをアップで追おうとすれば、カメラを振らなければならぬのは当然ですが、いくら上手にパンやチルト(カメラを横や縦方向に振ること)をできたとしても、そんな画ばかりを次から次へと見られると目が回って疲れてしまいます。動きはカメラを振ってオートバイを追いかけるより、フィックス(カメラを固定した構図)の中で立体感に配慮しながら撮った方がよくつかめるのです。奥から手前へ、左から右へ、手前から奥へとオートバイが走る、いかがです、頭の中にイメージが浮んできませんか? オートバイをアップで撮るのではなく、オートバイが走ってきただけになる。

この違いが理解できたらあなたのカメラも一流に近づきました。
 ○能ある鷹はズームをしない
 ズームレンズというのは便利なもので、居ながらにして遠景を望遠でアップにできます。この機能がなまじあるために私たちはものぐさになり、被写体に近づこうという努力を放棄してしまっています。

ズームレンズには2つの機能があり、その両方をみなさんも無意識のうちに体得はしているのです。1つは視線がある物に集中することを示すズームの動きそのものが意味を持つ場合、もう1つは構図を決めるための手段としての機能です。私がここで問題にしているのは前者です。あなたの撮ったビデオを見る人の立場になって考えてみてください。

ブラウン管の中で遠景を走るオートバイ、見ている人は無意識の眼のズームでオートバ

イをアップにしているのです。そこへ追いつきをかけるようにカメラのズーム、確かに細部まで見えるカメラのアップは人間の眼のアップを超える性能を持っているかもしれませんが、過度のレンズの動きは全く無意味です。これを何度も繰返されると、眼の生理に反するせいかたいへん疲れます。

絶対にズームをするなどはいませんが、するとすればゆっくりとしたズームにしてください。見る人がオートバイの動きに気をとられてる間に、忍んで気づかれないような気使いをして欲しいのです。プロのカメラマンはズームの多用をしません。ズームレンズは構図を決めたり、修正するためのレンズと心得ているからです。

○地を這うオートバイ

私たちに飛行機は空を飛ぶもの、車は地面を走るものという強い認識があります。このことが構図に現われるのは当然といえば当然なのですが、それが極端に過ぎると、オートバイを撮るときはブラウン管の上半分は、いらぬことになってしまいます。

こんな書き方をすると馬鹿な、と思うかも知れませんが、画面の上で車は下しか走らない、飛行機は上しか飛ばないという構図をとる人が非常に多いことも事実なのです。いかがですか、お知り合いの中にも結構いることに思いあたりませんか。人を撮れば、足が画面の一番下についていて、空がうんとあいているような撮り方をします。

確かに地球はそのような構図で成り立っているのですが、何もビデオまで同じように撮ることはないのです。オートバイをフレームの中央に配置して天地を当開隔にあける、あるいはカメラを俯瞰に構えて空を入れないぐ

らしい構図で撮ってみてください。オートバイがブラウン管という地球の中をきつときいきと走ってくれることでしょう。

○フォーカスを追う

平板なブラウン管の中に立体感を持たせるのは動きなのですが、オートバイの走りは早いので、フレームの奥から手前まで走ってくる時間は長くても十数秒といったところであります。当然その間の距離は百メートル以上もあるはずですからピントを追ってやらなくてはなりません。それをもし望遠で撮ってればなおさらのことですが、このピントを追うという作業は、カメラに慣れ、かつ練習をしなければなかなか思うようにはいきません。

はじめはゆっくりとした動き、例えば人が走るのにつけてピントを送っていくといった練習をしてみてください。フォーカス送りはプロのカメラマンでも必死にして失敗するほど難しいものですが、ピタリとあつたときの爽快感は素晴らしいものです。見る人にとってはピントがあつていて手前、誰も拍手はしてくれませんが、撮る側は気分がいいものです。

○ビデオに振りまわされることなく

ビデオの映像は撮る人の気分を敏感に映します。ビデオを撮るためにツーリングに行くのでなく、ツーリングのついでにビデオを撮るのだと考えて、心ゆくまで走りを楽しんでください。

撮らなければ、という思いではビデオに振りまわされてしまいます。ビデオも遊びのうちなのです。ビデオなんか持って行ったおかげで疲れて疲れて、ということになっては、ビデオを商売に活かそうという計画も長続きしません。肩の力を抜いて、楽しくやってくれ

●この欄では、ご商売にまつわるすべての疑問、悩みに各界のエキスパートがお答えします。質問はハガキでヤマハ発動機株式会社、宣伝部・宣伝一課 ヤマハニュース係宛、お気軽にお寄せください。

ウチの自慢の従業員さん

ご商売の大きな戦力となるヤマハのニューモデル5機種が新たに登場し、全国の販売店さまもいちだんと活況をみせている季節です。さて、今月は、ぐっと話題をかえて販売店さまの自慢の従業員さんにスポットをあて、ヤマハ奥さまから見た従業員さんのお話しをうかがいました。

個性豊かな3名の頑張り屋さんのおかげで

私の出る幕がないんです!

加藤洋子さま カトモーターサイクル(加藤祐二社長)岡山市十日市西町1-8

●まず、お店の従業員さまの紹介からお願いただけますか

「オートバイ部門2名と用品部門1名の計3名おります。いちおう担当が決っています。今年3年目になる高田昌二くん(24才)が整備と修理。まだ半年目の光森浩二くん(22才)が販売。同じく半年目になる亀山陽一朗くん(26才)が用品です。

3人を簡単に紹介しますと、新婚ホヤホヤの亀山くんの前の職業が、なんと歯の技師をやっていたという変りもの。光森くんは、ただいまロードレースに大恋愛。先週も三重県の鈴鹿サーキットへ走りに行っており、この夏にはSUGOのロードコースを走行する



予定を組んでいるみたい。そして、毎日、愛妻弁当を持参してくるのが高田くん——という具合です」

●とくに、従業員さまのパワーがお店にとって役立られていることといったら、どんなところがございませうか

「ウチは1日に整備車が必要3、4台はあり、多い時などは一度に10台ぐらいがドツと押し寄せてくるんですね。そんな時は、ホントに彼らがいなければやっていけないノって思いますね。

実際には整備は主人と高田くんが受け持つわけですが、光森くんも亀山くんにしてもできることは率先して手伝っている。何かあればサッと一丸となって対処してくれる点が、ウチとしてもとても助かっているんです」

●お客さまの受けという点では、どうでしょう

「主人と私も若いほうですけど、彼らが来てくれるからグリーンとお店の雰囲気も若返ったみたい。土曜、日曜はお客さまがあふれるぐらい大人気で、3人がそれぞれ個性を発揮してお客さまとのコミュニケーションを

図っています」

●とはいえ、どんなに意気の投合した人間同士でも、人をつかうということは難しいようですが、最後にそこいらへんのコツをうかがいたいのですが

「従業員さんと主人や私との上下関係というような格差をつけずに、むしろ、おたがいに気をつかわないような雰囲気づくりをしているんです。言いたいことがズバズバいえる、そんな友だちのような関係でもいましょうか。

さらに、月に1度はミーティングを開いており、仕事の打合せや意見交換などを行なっている。その月のメイン商品を選定したり、販促上のアイデアを出し合ったりして、コミュニケーションを図つ

加藤社長(中央)と奥さま・洋子さんを囲んで意気上がる3パワー(左から亀山さん、高田さん、2人おいて光森さん)



ているんです。
私もこの仕事を手伝うようになって約2年
目ですけど、もっと勉強して従業員さんの手
をわずらわせないように頑張るつもり。そして
明るい雰囲気包まれたお店づくりにも励みた
いと思います。

☆ ☆ ☆

浜育ちのカラツとした性格。

修理のウテも超一流です！

佐野幸乃さま

北海道深川市

(有)サイクルプラザさの(佐野龍夫社長)

鈴木さんと言うんです、うちの店に来てか
らもう13年もたちます。主人の甥っ子という
こともあって家族同然のお付き合い。みんな
タカオちゃんと呼んで、とってもたよりし
ているんです。浜育ちのせいか、何ことに
もこだわらないカラツとした性格で、店をや
っている息子とも気が合うみたいです。特に修
理のウテは超一流、どこが悪くてもすぐに発
見して修理してしまいます。ウテにはタカオ
ちゃんがいるからヤマハのサービスマンを
こずらせる必要がないんです。

男らしくて気まじめ。

でもちよびり無口かな！

伊藤ヤスコさま

秋田県本庄市

伊藤サイクル(伊藤春男社長)

ウチの自慢の従業員さんは阿部さんです。
当年23才、ウチの仕事を手伝ってもらうよ
うになって2年目です。少し無口ですが、やさ
しい性格で、お客さまの評判も上々です。

たのんだ仕事は、出張修理から接客まで
でも良くやってくれるので、主人も安心して
外回りができるみたいです。今後の希望とし
てひと言いわせてもらうなら、気まじめすぎ
るためか無口なんです。たまには冗談をま
じえながら話をしてもらいたいわね。でも無
口なのも男らしくていいのかな。

どこに出しても

はずかしくない腕前を！

原田純子さま

埼玉県越谷市

(有)原田サイクル(原田柳一社長)

ツーリングとレーシングカートの大好きな
渡部さんとモトクロスに熱心な先崎さんの2
人が、ウチの自慢の従業員さん。それぞれ部
品管理と整備を担当ですが、これからは販売
面も勉強してもらおうつもり。もちろんメカに
関しては、どこに出してもはずかしくない腕
前を持っています。そうそう、2人からの提案
で仕事がスムーズにはかどっているんです。
修理車の預り台帳を作り、車種、期間、連絡
先などひと目でわかるようになっていてここ
ろがミソ。ふたりに対して要望なんてないけ
ど、あえていうならいつまでもお客さまにウ
ケる従業員さんでいてほしいわ。

チームワークの良さは天下一品！

和田英子さま

愛知県豊川市

(有)和田SLS(和田敏社長)



ウチは男性3人と女性がひとりあります。
お客さまが来店されたら主人や私も従業員さ
んと声を揃え「いらっしゃいませ！」ってい
うものだから、大音響を発するんです。大
所帯なものですから、朝は一日の仕事の段取
りを決める朝礼を行います。昼はみんない
っしょに食事をすし、月に一度は反省会と
いう名目で意見交換もやっております。その
せいか、従業員さんのチームワークもバツグ
ン。そうそう、若い人の意見を聞くのもいい
ものよ。オシャレな用品類を扱ったほうがい
い！というので、さっそく取り入れたら売り
上げも伸びていますもの。

元美容師さんのおかげで

私も流行の最先端！

岩永宏子さま

大阪市大正区

オートショップ岩永(岩永元何社長)

うちの自慢の従業員さんは二人。遠い親戚に
あたる四宮昭夫さん(20才)は、高校生時代
にもアルバイトとして手伝ってくれたことも
あり、今年で3年目。今ではサービスマン
全て担当しています。初めての接客さまにも
「毎度！」と挨拶も明るくお客さまの評判も
すこぶるいいですよ。そして、今年1月から
入った大岡辰成さん(24才)は、元美容師さ
ん。「フアッションには勇気をもって！」と
いう彼の影響を受け、私の髪型もいま流行
の最先端。若い従業員さんに恵まれて、お店
も若さいっぱいなの。

高校生時代のお客さまが

今では従業員さんなんです！

佐藤久美子さま

広島市中区

オート販売サトー(佐藤光義社長)

今年3月から新しく曜支店をオープン。そ
ちらは主人と2人の従業員さんが担当。私は
本店で2人の従業員さん(古市聖志さん、加藤
秀行さん)とともに頑張っています。4人の従
業員さんとは、高校生の時にお客さまとして

来店して以来5、6年のつきあい。気心も知
れ、今では一緒に食べたり飲んだり、すく家
庭的で、なんでも話せますね。お店の雰囲気も
若い従業員さんの活気であふれています。古
市くんがRZ250、加藤くんがDT125に
乗って、よくツーリングに行っています。

3店舗の店長として

それぞれユニークな政策を競う！

瀧淵美恵子さま

香川県高松市

(有)亀命商会(瀧淵憲治社長)

うちにいる3人は、もともとがお客さまで
オートバイの魅力にのめりこむうちに、従業員
さんとして働くようになったんです。で
いまではなくてはならない存在に。現在、3
店舗あるお店のそれぞれの店長として活躍中
で、ヤル気も十分。各自の個性を發揮して
らえば、3店舗の特徴も自然とあらわれ
らるでしょう。ウチでは、お客さまが来店され
たらニコニコ笑顔で迎え、さわやかなイメ
ジづくりを全員が心がけております。それに
3人とも、いつのまにか2級と3級の整備士
免許を取るなど、なかなかの努力家なのよ。

接客マナーコンクールで

1位になった店長さんなんです！

淵脇ハツ子さま

福岡県粕屋郡

2輪館フチワキ(淵脇注法社長)

もう10年目になるかしら。人あたりの良さ
といたら私以上の腕の持ち主が、ウチの自
慢できる従業員さんなの。数年前に接客マナ
ーコンクールがあって、これに1位で入賞するほ
どですけれど、また、技術も2級整備士ですか
らサービスマン接客と、大ハリキリ。今年の
4月に支店をオープンさせ、その店長さん
としてがんばっています。そして、もうひとり女
性の従業員さんも加わって私と3人で、この支
店を盛り上げています。ウチではお互
い良いところ悪いところを指摘しあつて、意
志の疎通をはかっています。



3つの教室に分けられて行なわれた原付免許教室には150名の受講者が

安全気運が高まるなかで大反響を呼んだ 「女性のためのバイク安全教室」

女性免許取得者の急伸長——という傾向の中で、昨年ついに年間100万人にのぼった原付免許取得者。多様化する取得者層に合わせて販売店さまを軸に開催する原付免許教室や乗り方教室も、これまで以上にキメ細かな展開が求められているといえそうです。ここに紹介する広島リビング新聞社主催の「女性のためのバイク安全教室」も、そんな展開のひとつ。ヤマハフレンド店会とヤマハ安全運転推進本部の協力のもと、自動車学校のスペースをフル利用して開催された原付免許教室と乗り方教室は、予想をはるかに上回る反響を呼び地域に密着した安全運転推進活動として、いま注目を集めているのです。

原付免許教室と乗り方教室の受講者はなんと230名

「女性ライダーの中には、適切な指導者に恵まれなかったり、原付バイクに対する誤った知識を身につけてしまっている方も少なくありません。でも、今やソフトバイクは女性にとって足がわりとして定着しています。さらに免許取得希望者も増えています。」

そこで、読者に身近な情報を提供するという立場から、安全なバイクライフのお手伝いができればと考えて……」（広島リビング新聞社・花山健壯課長）と、企画された。女性のためのバイク安全教室。

広島リビング新聞社・主催、広島県広島市地域婦人連絡協議会、交通安全会母の会・後援、（公）広島中央自動車学校、ヤマハフレンド店会、ヤマハ安全運転推進本部・協賛のこの安全教室は、広島リビング新聞社が同社発行の「リビング新聞」紙上で広範に参加者を募ったもので、4月11日に広島中央自動車学校を会場として、なんと230名の参加者を集めて行なわれました。

「これから原付運転免許を取得したい！」という方のための原付免許教室と、「免許は持っているけどバイクの乗り方の手ほどきを授けたい！」という方のための原付乗り方教室。ふたつのコースを設けたこの安全教室の

補講を求める声がある 「リビング」も！

まず、午前10時から午後5時までと1日フルコースの原付免許教室は、3教室に分かれて150名が参加。このカリキュラムの中には乗り方教室も組み込まれるなど、参加者は初めての道交法知識、初めての50ccバイクの運転体験に、意欲的な取り組みをみせていました。

一方、原付乗り方教室は、参加者に少しも長時間50ccバイクに親しんでもらおうと、定員を80名に限定。しかも時間帯をきき、各々約2時間の密度の高い講習が行なわれました。

この原付乗り方教室の参加者の約8割は、免許取得後1年以上を経過しているベテラードライバー。残り2割はクルマの運転はしているものの、50ccバイクには乗ったことのない方がたで、なかには自転車にも乗れないという方も数名参加されていたのです。

資格はあっても運転は初めて——という方ばかりとあって、乗車前のミーティングの顔はさすがにみんな緊張気味。「私、やっぱり自信がないわア」という声があちこちから聞かれるといった具合です。しかし、そんな不安は最初だけで、いざ講習がスタートすると「意外に簡単なネ」とか「思った以上に楽しいものネ」と大好評でした。

坂道コースを利用しての制動訓練、2輪8



→ヘルメットのあこびつな結び方ひとつひとつにも、受講前と受講後の違いはあらわれている



↑日常生活の中の体験から説得するヤマハの安全運転講話はここでも大好評

←乗り始めはまず傾斜を利用してバランスの練習





みっちり2時間をかけて行なわれた乗り方教室には80名が参加した



とくに初心者ライダーを対象にしての特別講習も実施



の字コースでのバランス訓練などひと通りの運転基本で自信をつけたところで、さあ、いよいよ外周コースです。

折りからの肌心地よい春風に吹かれ、さっそうと運転する姿はもう街中でも充分通用できる立派な奥さまライダーぶり。揚句の果てが、講習終了時には全員が自信に満ちた顔をしていたものの「もっと乗りたい！」と不満(?)の声に、希望者には補講を行なうというハプニングも起きるほど熱気のある内容となったものです。

今後もお客さまの要望に応えてより積極的な開催を!

「当初は200名の募集ですすめていたんです。でもフタを開けてみると予想をはるかに上回る結果になってしまい急きよ第2回目の開催を設定したほど。できれば、今後は月に1回の割合で続けていきたいと考えているんです」とは、前述の花山課長のお話。

安全教室の裏方役をつとめたヤマハ広島(株)広島営業所の小林啓二所長も、「いろんな展開方法が考えられる原付免許教室と乗り方教室ですが、今回は女性だけにターゲットを絞ってやったわけです。もちろん、これだけ反響があったということは女性のバイクに対する関心が高まっている証拠ですが、それより何より安全な乗り方を学びたいという意識が強く感じられたのが嬉しい」と、この呼びかけの意義の大きさをあらためて確認。

さらに、花山課長のおことばを受けて、今後の抱負については、

「これだけ安全運転の気運が高まっているわけですから、私たちとしてもより強力な安全運転教室の開催を図らなければならぬでしょう。もちろんヤマハでは、販売店さんの協力のもとに独自の原付免許教室や乗り方教室の展開をこれまで以上に推進しますが、それと同時に広島リビング新聞社さんに代表されるような他社企画の安全教室の開催にも、協力を惜しまず活動していきたい」

——と述べるとともに、今回インストラクターとして大活躍の販売店のみなさまに対して、感謝の意を表わしていたのです。



より大きな需要伸長をめざして! ヤマハ袋井工場が竣工、操業開始

〔ヤマハ発動機機務広報課〕静岡県袋井市山科に、ヤマハ発動機株式会社袋井工場が完成。去る5月7日より操業をスタートしました。

この袋井工場は、本社工場について広く、約11万3千平方メートルの広い敷地には2棟の工場が建設。1



5月7日に行なわれた操業開始のテープカット（小池社長をはさんで左が湖東二郎 袋井市市長、右が山内克巳 磐田市市長）

・2階が配送センター、3階がCKD梱包工場の1号館と、モーターサイクル試作部品加工工場の2号館からなる新工場は、今後の国内外の需要伸長に対応し、いっそうと効率のいい性能が期待されています。

Yamaha Topics

ヤマハニュースは販売店みなさまの情報誌です。

お店のみなさまがつくる、みなさまのための「ヤマハニュース」をめざして、積極的な誌上参加をお待ちしております。

ご商売にまつわるさまざまな話題、明るいニュースなど、どんなものでも結構です。お電話で、お手紙でどうぞお気軽にお寄せ下さい。取材要請、ご質問、ご相談もどうぞ。宛先は――

〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社宣伝部宣伝一課
「ヤマハニュース」係
☎05383(2)1111 内線356

袋井工場全景(奥が1号館、右が2号館)



オフロード需要拡大の仕掛人を育成 第1回SLOオフロードライディングスクール インストラクター研修会

〔ヤマハ発動機機務普及課〕オフロードバイクの魅力をもっと多くの人に、とに身をもっと理解してもらおうことと。



フィリピンでヤマハをアピール

フィリピン、ハコロド市のヤマハモーターサイクルのディーラー、フエケンディテイ・モーターサイクルサプライの常務であるジュアン・C・ヴィラルツ氏より、ヤマハ宛に送られてきた写真がこれ。

これは、最近開催された同市のマスカラフェスティバルに同ディーラーとフィリピンのヤマハインポーターであるノルキストレーディングのハコロド支店とが共同で、ヤマハのイメージを多くの人々に印象づけるために行なわれたデモンストレーションです。

ユーモラスで印象的なお面を使って行なわれたデモンストレーションは、ヤマハ愛好者の多いフィリピンで、また増えたとのこと。



MOTOR SPORTS HIGHLIGHT

500cc級世界選手権
ロードレースシリーズ
K・ロバーツ、B・シーンが
ワンツリーのポイントを持!

3月28日アルゼンチンGP、5月2日オーストリアGP、5月9日フランスGPと3戦が行なわれた注目の500cc級世界選手権ロードレースシリーズ。

緒戦からロバーツ、シーンがワンツリー勝利を奪ったYZR500はその快調をきわめ、3戦を終えた現在、ワンツリー・コンビのポイント位置は変わらずキープ。最強のファ



て、需要基盤を強固にするともに、ユーザーに安全で正しいライディングを楽しんでもらうことを目的としてスタートしたSLオフロードライディングスクール。

そのインストラクターを育てる第1回目の研修会が、去る4月20日から22日までの3日間にわたってスロートランドSUGOで開催。全日本モトクロスで活躍中の竹沢正治選手をはじめモータースポーツ指導者としておなじみの大月信和氏、酒井圭吾氏を講師に招いて、ハードなイン

ストラクター研修が行なわれました。今回、インストラクター候補として集まったのは約60名。各拠点より推薦のあったモータースポーツリーダーたちで、その顔ぶれは販売店主を中心に工場経営者、自動車部品用品店主、デザイナーなど多業種にわたったもの。座学研修の後のモトクロスコースとトライアルコースでは、自ら楽しむかのような生き生きとした実技実習が見られるなど、オフロード・ランの魅力を満喫。54名のインストラクターが誕生しました。

企業132社を集めて話題を高める！ '82ヤマハニューモデル特需内覧会

「ヤマハ東京特需課」ヤマハの先進技術Y・E・I・Sを装備して、よりパワーを増したニューヤマハメイト50/80。この新戦力を中心に、サリアン、パツソーラ、ベルーガ等の'82ヤマハニューモデル特需内覧会が、去る4月22日に東京・品川区の八芳園で開催されました。

この会場に集まったのは、東京が

スや都市銀行、百貨店、自動車会社など132社の大手企業。もちろん業務、商用市場の拡大をめざして呼びかけたのですが、さらにプレミアム商品としてのアプローチも展開。サリアンを中心にパツソーラ、ベルーガのスクーター人気をおおっていました。

このほか会場では、車両管理につ



ニューメイトを戦力に加えてさらに意気上がる特需市場



さっそく契約を交わす姿があちこちで見られるなどバイクに寄せる関心の大きさを改めて認識

夏のSUGOへ大集合！

'82サマーフェスティバル・イン・SUGO スケジュールが決まる！

●モータースポーツの催し物がいっぱい！

毎年恒例のモータースポーツの夏の祭典が、今年もスロートランドSUGOを舞台に開催されます。

7月24日から8月29日までを催し期間とした'82サマー・フェスティバル・イン・SUGO。この期間に開催されるモータースポーツのビッグイベント・スケジュールは、以下のとおりです。

- ▼7月24日(土)・25日(日) '82SLサマーフェスティバル・カート大会
- ▼8月1日(日) '82SLサマーフェスティバル・モトクロス&トライアル大会
- ▼8月28日(土)・29日(日) '82全日本ロードレース選手権第8戦SUGO大会

●新しい遊び「モトリング」も登場！！

さらに今年は、バイク仲間が輪をつくる「SUGOサマーモトリング」が、8月1日に開かれます。

このモトリング(MOTORRING)とは、ツーリング、ツーリング、オフロードラン、ジムカーナ、レースなど、バイクを使って楽しく遊ぶ仲間たちが、ひとつの輪(和)になつて集う催しのこと。

8月1日のSUGOは、全国から集まるツーリング愛好者のためにさまざまな企画を準備、バイクを愛する仲間たちによって一大イベントが繰りひろげられます。

毎年、販売店のみなさまの間で夏のスポーツ活動のメインイベントとして活用されている「サマーフェスティバル・イン・SUGO」。今年はさらにビッグなイベントが用意されていますので、より多くのお客さまにご案内の上、どうぞご参加くださいますようお願い申し上げます。

意。会の終了後にはさっそく契約を交わす姿があちこちで見られたものです。

サリアン・ハチマキを頭に 1300名がジョギング大会 RCC健康キャンペーン「早朝ランニング」

「ヤマハ広島県広島営業所」中国放送(RCC)の主催によるRCC健康キャンペーンの話題性に着目、エリアの301店の販売店さまの協力のもと、このほど協賛したのがキャンペーンの最大イベント「早朝ラン

クトリーとトップライダーが激突する世界の検舞台で、その強さを高らかに示しています。



125cc世界選手権 モトクロスシリーズ

M・バルケニアス+YZM125
第5戦(ユーゴスラビア)で
ランキングトップ！

3月28日のオランダGPからスタートした'82年125cc級世界選手権シリーズは、ヤマハYZM125を駆るマーク・バルケニアスが、ユーゴスラビアでの第5戦現在でランキングトップとなりました。

シリーズ第5戦のユーゴスラビアGPは、5月9日に開かれ、第1ヒートは5位だったものの第2ヒートではパワーあるライディングで優勝に輝いたもの。さらにバルケニアスはランキングポイントでも104点



ニング。このイベントには1300名のジョガーを集めて、大いにサリ

アンの話題を高めました。そもそも2月から展開しているこ

高井幾次郎選手逝く



リトル・ジャイアントの愛称で多くのファンを集めていた高井幾次郎選手が、5月12日にスポーツランドSUGOのロードコース上で、全日本ロードレース第4戦前の走行練習中に転倒。首の骨を骨折して逝去しました。

イクさん[※]の呼び名で選手仲間の中で親しまれてきた高井幾次郎選手は、ヤマハワークスライダーとして活躍を続け数かずの偉業を達成。全日本ロードレース選手権レースや日本グランプリ、さらにはTBCビッグロードレースや海外のビッグレースに出場したほか、ロードレーサー「ヤマハYZR500」の開発などに深くたずさわるなど、ヤマハには欠かせぬライダーのひとりでした。享年35歳。この偉大な英雄の二涙福を折って合掌。



↑ 勢ぞろいしたオフロマニアたち

→ D'T125の人気はいま加熱気味



さらに今後も、市販車を使った耐久モトクロス大会を開き、気軽に参加できるイベントを開催していくとこととした。オフロード需要の拡大が期待できそうです。

S L市販車耐久モトクロス大会

「ヤマハ福岡株久留米営業所」オフロード車の人気もますます高まっている中、4月25日の日曜日、福岡県のトレルランド星野で「第8回S L市販車耐久モトクロス大会」が、イエロー・リバー、筑後自動車商会さまの主催で参加者76名を集め開催

されました。

毎年、参加者、観戦者が増加しているこのレースも8回目を数えますが、今回は水冷2サイクル・スーパードット125の試乗会も併催され、来場者の人気を集め好評でした。

のキャンペーンは、中国放送が開業30周年を記念して行なわれたもの。この「早朝ランニング」はその最終日の記念行事として企画され、ヤマハでは参加者全員にサリアン・ハチマキを提供。さらに会場にはサリアンを展示して、お祭り気分を盛りあげました。

なお、この「早朝ランニング」の模様は、中国放送において10月末までスポットとして流れるもの。中国地区ではサリアン旋風が、ここ当分の間、吹き荒れそうです。

全日本カート競技選手権シリーズ 杉山を筆頭に ヤマドライバー上位独占!

5月1、2日の両日、岡山県の中山カートウェイで82全日本カート競技選手権・西地区大会第2戦が開催されました。

注目の全日本AII部門でRC100AII&KT100AXに乗る杉山茂雄は、第3ヒートで2位でゴールとなったものの、タイムトライアルから第1、第2ヒートをトップで入りみごと総合優勝を果しました。さらに、ヤマドライバーは上位5位までを独占、他をよせつけないパワーを発揮したものです。

今年から、東西2会場で開催され一段と注目されるようになった全日本カート選手権レース。ヤマドライバーの快進撃が続いています。



個人生活より仕事優先 出世にはこだわらず 新サラリーマンは新タイプ

〔朝日新聞 5月11日〕

「個人の生活より会社の仕事を優先し、能力が発揮できる仕事に打ち込みたいが、出世にはこだわらない」——三井銀行が十日発表した五十七年度の新入社員意識調査で、男子の場合こんな平均像が浮かびあがった。昨年の調査結果に比べると仕事優先派が増えた半面、「早く出世したい」と答えた人の割合は減っており、これまでのモーレツ型やマイホーム型とは違った新しいタイプのサラリーマンが誕生しつつあるようだ。



員二千八百八人(男子八百九十一人、女子千二百七十七人)を対象に、四月中旬までの一カ月間、働く目的や一番会社に望むこと、出世についての意識などを調べた。

それによると、「会社の仕事」と「個人の生活」のどちらを優先するか、という質問に対しては、男子の場合、「会社の仕事を優先する」(三八・〇%)が昨年の調査の時よりやや増え、「個人の生活を優先する」(三三・八%)を上回った。しかし、女子では個人生活優先派が、昨年よりわずかに減ったものの、四二・二%と、前年に続いてトップを占めた。

また、一番会社に望むことについては、「能力が発揮できる仕事につかせてほしい」が男女とも第一位を占め、いずれも昨年より三・五%増えて男子の場合は四九・九%、女子だと三六・二%に達した。

こうして仕事への熱意は強い半面、男子社員の出世欲はそれほどでもなく、「早く出世したい」が二二・五%にとどまった。これは、前年より三%以上の減少。これに対し、「楽しく仕事ができ」、「自分の生活がエンジョイできれば出世にこだわらない」とするものが六五・九%(昨年は六五・〇%)と圧倒的だった。

バーゲンより催し物! 唐招提寺障壁画展当る (高島屋東京店)

〔日経新聞 3月27日〕

春物商戦の不振で意気の上がらない百貨店が多いなかで、高島屋東京店が開いた「東山魁夷 唐招提寺障壁画展」が予想を上回る観客を集めた。

同社のまとめによると、3月4日から3月23日までの会期中の観客は、31万5千人、1日平均1万7千人で、百貨店の催し物は、1日に3千人の観客があれば上出来といわれて

いる。

このため会期中は展示会場ばかりでなく、全館が賑わい、とくに、婦人服やアクセサリーが良く売れた。3月の売上高は前年同月比10%近く伸びそうだという。ちなみに最近の百貨店は5%前後の伸びを達成するのに四苦八苦。

この催しの成功で「バーゲンよりもお客の好みに合った催し物で、来店を促すことが売り上げ増につながる」ことがはっきりしたとの声。

交通安全のお役に

〔中日新聞 4月29日〕

ヤマハ発動機安全運転推進本部(角川広信本部長)は二十八日、警視庁内にある磐田地区交通安全協会(寺田市郎会長)を訪れ、「交通安全のために役立てて」と現金十四万八千九百五十円を寄託した。

このお金は、同本部が先に掛川市内で実施したヤマハトップライダーの「チャリティーサイン会」で「YSP(ヤマハスポーツプラザ)ミーティング」に出席した全国七百余名の販売店から寄せられたもの。

同本部の新田忠夫普及課長から寄託を受けた同協会の萩田金一事務局長は、「二輪車の事

「日本商人の原点」

志村 武著

ダイヤモンド社 定価1200円

ダンピング販売、投げ売りなど、何にかと商道徳が問われている現在、江戸中期の心学者・石田梅岩の生き方と考え方を通し、商人のあるべき姿と、とるべき道を説いた一冊です。

「商人に商人の道を教えることを自らの使命」として商人哲学を築き上げた梅岩。「利を得る」ということが商人の最高の目的と喜

故防止や安全教育に役立てます」と感謝していた。

長すぎた? 王座 「オールド」に試練 販売、前年を下回る

〔日経流通新聞 3月8日〕

国産ウイスキー市場に異変が起こっている。日本洋酒酒造組合によると、国産ウイスキーの56年総出荷量は前年比2・8%増の33万559キロリットル。

なかでも、1級品(前年比4・9%増)、2級品(同9・2%増)が比較的好調だったのに対し、全体の半分以上を占める特級品が同1・3%減と初めて前年実績を下回るなど、特級の不振が際立った格好に。

なかでも最大の売れ筋である2770円クラスが軒並み不振で、「やはり今回の特級全体の低迷は2770円クラスで90%という圧倒的なシェアをもつオールドが前年実績を4・5%下回ったことによる」とみる。

このオールドの不振の原因としては、昨年5月の増税、1クラス上の特級の需要が贈答用で増加したこと、消費者にオールドに対する飽きが出てきているのでは、ということなど。

びであると説き、「守銭奴」にならない人間的な生活と姿を心理面から追求、現在だからこそ必要とされるその合理的、自己啓発的な考え方を紹介した現代商人必読の本です。





初夏のSUGOを盛りあげる ビッグイベント 第2弾!

東北新幹線開通記念

鉄道博覧会

6月6日(日)から
8月8日(日)まで



し開催されるのがこの夏最大の話題、〈鉄道博覧会〉です。
旧仙台駅をそっくり再現した「鉄道歴史館」や日本のレールを初めて走ったSL「義経号」、未来の鉄道「リニアモーターカー」などの実物が展示されます。また遊びながら楽しく鉄道のことが解る「鉄道ものしり教室」など、チビッコからマニアまでが楽しめます。
この〈鉄道博覧会〉の関連イベントとして開催されるのが、新しい空の人気のフェスティバル。モーターハングライダーの実演飛行からラジコン飛行機のアクション飛行、インドアプレイン競技会まで、大空の珍しい乗り物や楽しい遊びがいっぱいです。

初夏の日射しもまぶしく活動的な季節を迎え、販売店のみなさまもより一層の活気とともに忙しい毎日を送りのことと思えます。今、SUGOは、大好評を得た〈アメリカ西部開拓博〉に続くビッグイベント、〈鉄道博覧会〉の開幕とともに本格的レジャーシーンへと突入しました。
軽スポーツ、テニス、モータースポーツなどのお楽しみに加え、各種催しが展開されるこの時期に、ぜひともSUGOにご来園ください。

空と陸との ファンタジックワールド

大宮・仙台間をわずか2時間で結ぶ東北新幹線が6月23日より開業します。これを記念



〈鉄道博覧会〉

6月6日(日)～8月8日(日)

- 屋外展示場
- 義経号「リニアモーターカー」明治初期客車
- 仙台旧市電
- 鉄道歴史館
- HOGEEJ走行会
- 新しい科学技術展
- 鉄道フリーマーケット
- 鉄道ものしり教室
- 横型手づくり教室
- ちびっこ写真・写生コーナー

〈新しい空の人気のフェスティバル〉

- 6月6日(日)・13日(日)、7月11日(日)・25日(日)
 - モーターハングライダー飛行(毎日曜日)
 - 熱気球飛行
 - ラジコン飛行機によるスタンションショー
 - スカイダイビング
 - ジャンピングバルーン大会
 - インドアプレイン大会(6月13日のみ開催)
 - 子供ライトプレイン大会
- ※日程によりイベントの内容が異なる場合があります。お出かけの際はご確認ください。

● SUGOイベント・スケジュール

- 東北新幹線開通記念「鉄道博覧会」(6/6(日)～8/8(日)まで)
- ステッキ&ワインまつり(7/25(日)～8/22(日)まで)
- 夏休み自然教室(7/27(火)～7/30(金)まで)
- 〈6月〉
- 6(日) ● SLカートレース第3戦
 - SLモトクロス第3戦
 - ヤマハラライディングスクール・2日コース(7/8(火))
 - ヤマハラライディングスクール・2日コース(7/13(日))
 - 個人会員ミニストーナメント
 - SLミニエンデュロ第3戦
 - SLトライアル第3戦

スポーツランドSUGO

- 〒989-114 宮城県柴田郡村田町菅生
- ☎0224-83-3111
- SUGO仙台営業所
- 〒983 仙台市一番町1-4 福田ビルF
- ☎0222-66-8401-4
- SUGO東京営業所
- 〒105 東京都港区東新橋1-1-2 秀和新橋ビル3F
- ☎03-574-8021



- ※イベントについての詳細は、スポーツランドSUGO営業課または仙台・東京の各営業所までお問合せください。なお、☆○の各イベントは以下の窓口で申込み受けを行っております。●ヤマハラ発動機安全運転推進本部(☎035383-2111) ☆SUGO東京営業所(☎03-574-8021) ○ヤマハラ発動機仙台支店(☎0222-998-1481) ●SUGOテニスクラブ(☎0224-83-3121)
- 1(内) ● キャンプ村オープン(7/9/5(日))
● フィールド(7/8/31(日))
● ロードテクニカルライディングスクール
● SLロード第3戦
- 3(出) ● カートライセンスクール
● スーパーレース走行会
● 父と子の軽スポーツ大会
● あじさいの宴
- 4(日) ● SLミニロード第3戦
● ロードライセンスクール
● フライタルスクール(7/27(日))
● MFJ宮城県モトクロス第3戦
● 全日本フォーミュラ選手権
- 11(日) ● カートライセンスクール
● ロード日本チャンピオンレース
● SUGOテニスツアー(7/18(日)) ☆
● スーパーレース走行会
- 16(日) ● MFJ東北選手権トライアル第7戦
● ロードライセンスクール
- 17(日) ● 第3回SUGOふるさとまつり(7/25(日))
● 82SLサマーフェスティバルカート(7/25(日))
- 18(日) ● ハーベキユーマつり
● トロピカルフェア
● ウェンカールニバル
● 子供ショー
- 24(出) ● SLモトクロス第4戦
● ヤマハラライディングスクール・2日コース(7/27(火)) ●
● ヤマハラライディングスクール
● SLボーイズモトクロス林間学校
- 25(日) ● 82SLサマーフェスティバルモトクロス(7/26(日))
- 26(月) ● ヤマハラライディングスクール・2日コース(7/27(火)) ●
- 29(木) ● ヤマハラライディングスクール
- 30(金) ● SLボーイズモトクロス林間学校
- 31(土) ● 82SLサマーフェスティバルモトクロス(7/26(日))

ヤマハTシャツ(ロゴ)

夏に欠かせないヤマハのロゴTシャツ。素材は綿100%(天竺#30、コーマ糸使用)で、サイズはフリー。カラーはホワイト、ネイビー、サックス、レッドの4種類が用意されています。
●標準小売価格/2,000円



ホワイト
90890-58163



サックス
90890-58165



ネイビー
90890-58164



レッド
90890-58166

さあ、夏。ころはTシャツ気分。

季節の移りかわりも早いもので、つい先ごろまで春かと思っていたら、もう夏のきざしが。みなさまのお店でも、夏の装いが見られる季節を迎えています。そこで、今月は

マハのTシャツをご紹介します。ご商売に、プレミアムに、そして店頭演出の小道具に、ぜひこれらのTシャツをご活用ください。



ヤマハTシャツ (ズーミング)

白地にブルーのYAMAHAロゴがくっきり映えたズーミングTシャツ。材質はロゴTシャツと同じで、サイズはフリー。カラーはホワイト1色です。
ホワイト 90890-58167
●標準小売価格/2,000円

ヤマハTシャツ(RZ)

スーパースポーツ・RZのファンに待望のTシャツが登場。胸の大きなRZロゴが、いちだんとスポーツごころをかきたてます。材質は綿100%で、サイズはフリー。カラーはホワイト1色です。
ホワイト 90890-58168
●標準小売価格/2,000円

ヤマハTシャツ(XV)

こちらはXVファンのためのオシャレなTシャツ。白地に赤のXVロゴがあざやかに映えます。綿100%のフリーサイズ、カラーは写真のホワイト1色です。
ホワイト 90890-58169
●標準小売価格/2,000円



ヤマハTシャツ ↓ (サリアン)

ちょっと気どったサリアン・ライダーには、このTシャツをおすすめください。材質は綿100%で、サイズはMとLの2種類を用意。カラーも写真のカーキをはじめ、ホワイト、レッド、サックス、ヤマブキの5色があります。
●標準小売価格/2,100円

↑ ヤマハTシャツ (ポップギャル)

ポップギャル・ライダーには全員着てもらいたいのがこのTシャツ。もちろん材質は綿100%で、サイズはフリー。カラーは写真のホワイトのほか、レッド、イエロー、ブラックの4色が取揃っています。
●標準小売価格/2,000円



YAMAHA

ヘルメットを正しく着用しましょう
点検・整備を怠りずには
安全のための配慮をお願いします



DT125

YAMAHA SPORTS BIKE

DT125 24
イタカ・永守
車高125cc
●最高出力16
ps/7000rpm ●最大トルク1.6
kg・m/7000rpm ●燃費20km/l
150km/h定速走行テスト、満
満載 ●標準燃費を換算 ¥235,000 ●カタログ掲載の方は随時名乗申込の
うえ、郵便切手150円を添えて申込まで ●ヤマハ発動機株式
会社 〒108 静岡県静岡市新12500 TEL:0538211111



写真で、エッセイスト松山猛さんと女
優子土屋めぐみさんが遊んでいるオー
トバイは、早平路、オオロトランを急
いまり楽しむバイイとして、通の間に
注目ミニマムです。ヤマハは、こ
の他にもXZ100、RZ100、SR100と、個
性豊かな100ccオートバイを揃えて、
風の中に戻つてくるとあなたを歓迎しま
す。いすれいもとりまわしの楽な軽いス
リムなオートバイ。交通の便をリードする
に必要にして十分な高性能として保
険、税金を維持するの女も魅力です。

運ぶシフトとしていなん、季節が
もつたない。ハコに座って走るだけし
は、風がもたない。こは、誰か
オートバイで、まっただななぬづかの
貴い女、晴れの自動二輪免許をとった
ばかりの貴女も、おもしろい風が、こ
ちおいともつていらいのなから

風の中に飛ぶんだよ。

広告活動ご紹介

風の中に飛ぶんだよ。——と、さわやかに語りかけるこの雑誌広告は、5-6月発売の一般男性誌を舞台として繰りひろげる"125ccスポーツバイクキャンペーン"。エッセイストの松山猛さんと女優の五十嵐めぐみさんをモデルに起用し、初夏のスポーツバイク商戦を盛り上げます。

ヤマハニュース6月号 ●昭和57年6月1日発行 ●発行所…ヤマハ発動機株式会社 〒438 静岡県静岡市新12500 ☎05383(2)1111 内線356 ●発行人…荒田忠典